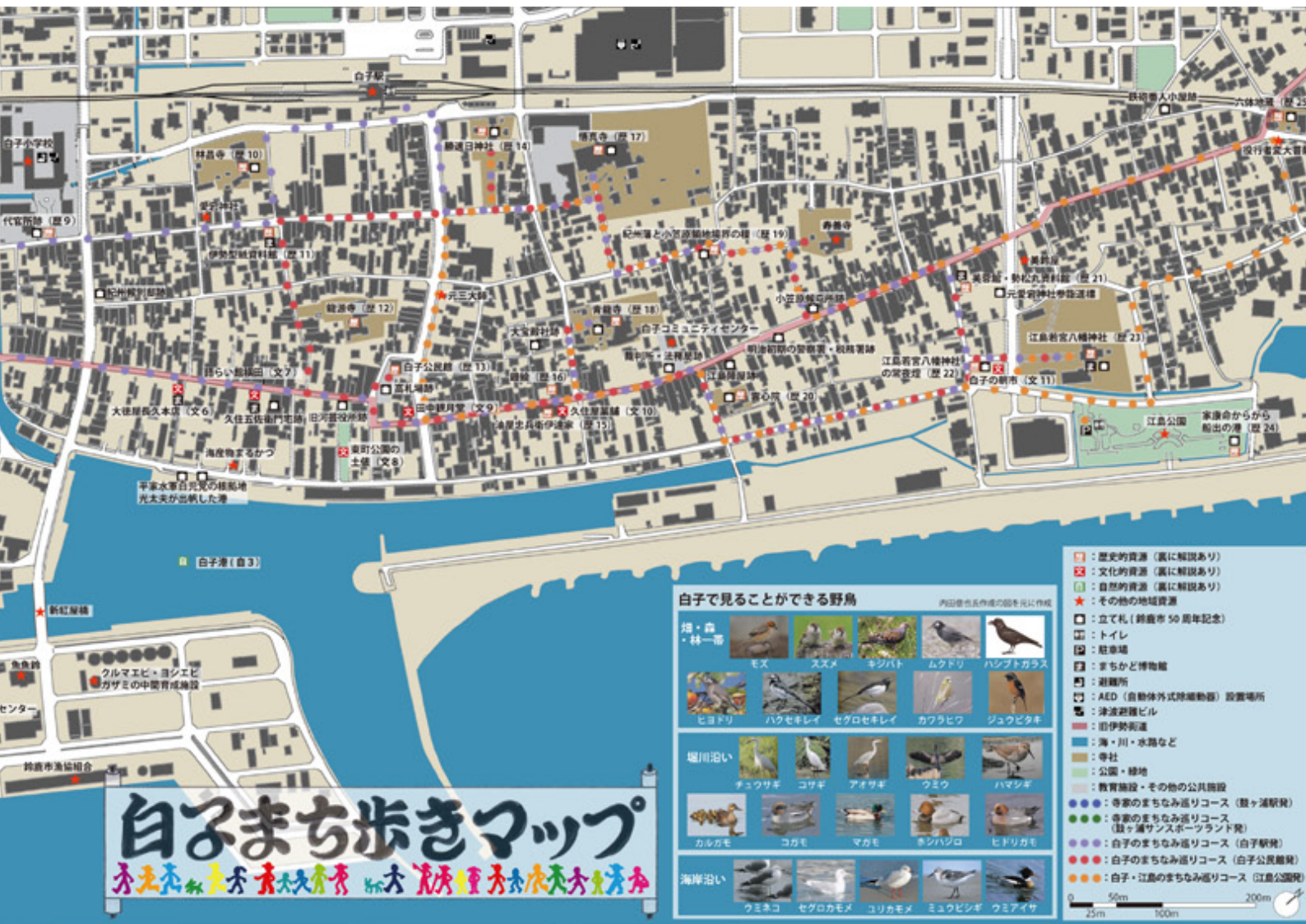


海・街道・史跡を活かしたまちづくりデザイン2013



2014年3月

はじめに

本報告書は白子公民館と三重大学都市計画研究室との共同研究である「海・街道・史跡を活かしたまちづくりデザイン 2013」の成果を取りまとめたものである。

昨年度の白子公民館との共同研究では、「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」を取りまとめたわけだが、今年度はこれらのアイデアの中で、すぐに実現可能であり、かつ効果があると考えられる18のアイデアを実現化するために、大きく以下の3つのプロジェクトを立ち上げた。

第1に、まち歩きマップの制作プロジェクトである。まちの資源を再発見し、それらを広く市民に情報発信するための手段として「まち歩きマップ」に注目した。散策部会及びまちづくり講座により、多くの参加者の協力を得て、まち歩きの見どころやおすすめ散策ルート、まちの成り立ちなどをコンパクトに取りまとめた「白子まち歩きマップ」を制作し、後述するイベント「白子街道ウォーク 2013」時に来場者に有償配布することができた。

第2に、いくつかのアイデアを実験的に実施するためのイベントプロジェクトである。昨年度から開催しているイベント「白子街道ウォーク 2013」にアイデアの一部を盛り込んで、継続開催することとした。白子街道ウォークは、白子のまちの魅力を感じてもらうことを目的とした。散策・アート・食という3つのテーマを設定し、18のアイデアを盛り込んだ新規イベントを企画した。7回のまちづくり講座により、参加者の皆さんにより、イベントの詳細が検討された。イベント当日には、仮装行列や散策ガイドツアー、街道巡りウォークラリーなど多様なイベントが催され、昨年度を大きく上回る500名ほどの来場者があった。

第3に、活動内容をPRするためのホームページ制作・管理プロジェクトである。上記の活動内容を広く情報発信するために、年間を通して、様々な情報を随時更新している。

このように、今年度の成果として、海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりを実現するための3つのプロジェクトを参加者の皆さんの協力を得て実施することができた。最後に、本まちづくり講座に参加して頂いた鈴鹿市民の皆さんをはじめとして、本まちづくり講座に関わった全ての皆さんに心から御礼を申し上げたい。

2014年3月

三重大学大学院工学研究科建築学専攻・助教 松浦健治郎

【調査研究組織】

白子公民館

杉谷 哲也
川北 智子
末松 ひとみ

三重大学大学院工学研究科建築学専攻都市計画研究室

総括	松浦 健治郎	三重大学大学院工学研究科建築学専攻・助教
	大河原 章介	三重大学工学部建築学科・4年
	加藤 義教	同上
	木谷 圭佑	同上
	萩原 隆道	三重大学大学院工学研究科建築学専攻・博士前期課程2年
	小山 莉穂	三重大学工学部建築学科・4年
	中島 有紀子	同上
	立松 成章	同上

【まちづくり講座参加者（継承略、50音順）】

飯場 道雄 ・ 大河内 康由 ・ 岡本 礼子 ・ 小川 きぬ ・ 沖 美幸 ・
小田切 靖雄 ・ 角谷 弘子 ・ 喜多 常 ・ 北村 理 ・ 紀平 真美 ・ 草野 久代 ・
後藤 淑子 ・ 斎藤 富茂 ・ 城野 高潔 ・ 達知 淳三 ・ 中澤 忠三 ・ 西根 征生 ・
野村 磨梨杏 ・ 羽垣内 賢三 ・ 長谷川 徹 ・ 平野 憲一 ・ 平田 一道 ・
松田 徳夫 ・ 宮原 義治 ・ 横田 美喜子 ・ 館 日出子 ・ 豊田 誠司 ・ 和田 弘
(合計 28 名)

【報告書作成】

全体構成・全体編集 : 松浦 健治郎

【白子まち歩きマップ製作】

全体構成・全体編集 : 松浦 健治郎

イラスト : 野村 磨梨杏 (タイトル) ・ 城野 高潔 (みどころ)

【付録 DVD 製作】

DVD 製作 : 松浦 健治郎

ナレーション : 小山 莉穂 三重大学工学部建築学科・4年

目 次

1. まちづくり講座等の概要	5
(1) 第1回まちづくり講座.....	8
(2) 第2回まちづくり講座.....	9
(3) 第3回まちづくり講座.....	16
(4) 散策部会	20
(5) 第4回まちづくり講座.....	25
(6) 第5回まちづくり講座.....	30
(7) 第6回まちづくり講座.....	33
(8) 第7回まちづくり講座.....	37
(9) 第8回まちづくり講座.....	39
(10) 第9回まちづくり講座.....	40
(11) 第10回まちづくり講座	44
(12) 第11回まちづくり講座	45
2. 白子街道ウォーク 2013.....	47
(1) 白子街道ウォーク 2013 の概要.....	49
(2) イベントの資料等.....	51
(3) 参加者アンケート調査結果.....	72
(4) 白子街道ウォーク 2013 の検証.....	82
3. まちづくり講座に関する新聞記事・TV報道.....	85



1. まちづくり講座等の概要

1. 活動経過の概要

今年度のまちづくり講座の目的は、昨年度のまちづくり講座の成果である「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」の中からすぐに実現可能なアイデアを実験的に実践することだった。具体的には、昨年度から行っているイベント「白子街道ウォーク」において、昨年度提案したアイデアの一部を実践した。今年度のまちづくり講座のプログラムをみてみよう（図1）。4月には新規参加者と昨年度からの参加者に分けて、昨年度の取り組みの振り返りを行った。5月には、今年度の活動内容の検討を行い、イベント「白子街道ウォーク」の中で92のアイデア集の中から18のアイデアを実践することを共有した（図2）。6月から10月にかけて毎月1回程度の講座では、イベントのテーマを「散策・アート・食」に分けて、テーマ別に具体的なイベント内容を検討した。散策部会では、7月にまち歩きを行い、地域資源の確認とまち歩きマップに入れる情報を確認した。イベント終了後の12月には、イベント参加者のアンケート調査結果を踏まえてイベントの成果・反省点を検討した。1月・2月には、住民主体の取り組みが進む三重県名張市の取り組みについての講演及び見学会を開催した。白子街道まちづくり講座の参加者の内訳は、公民館を利用する地域住民、三重県職員、短大の学生などで合計約30名である。

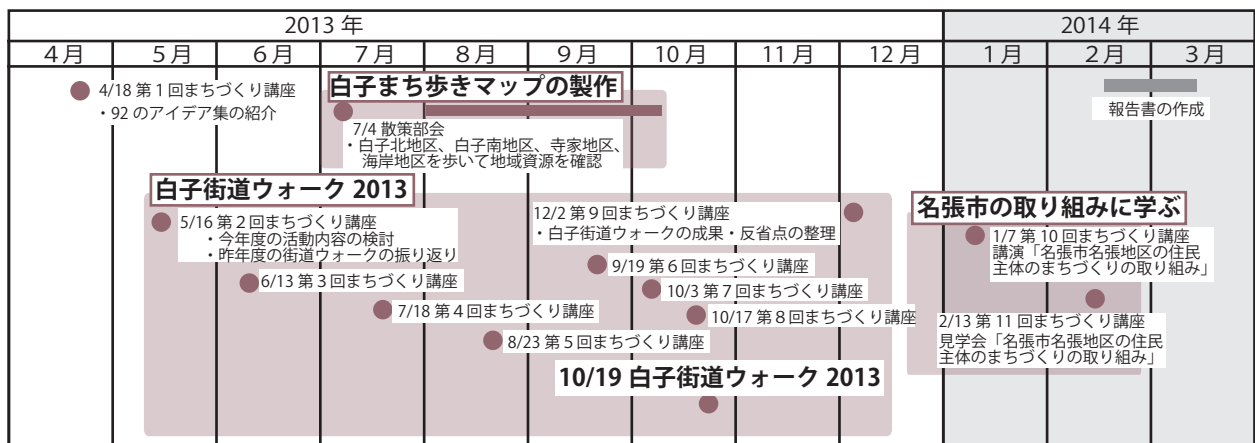


図1：白子まちづくり講座のスケジュール

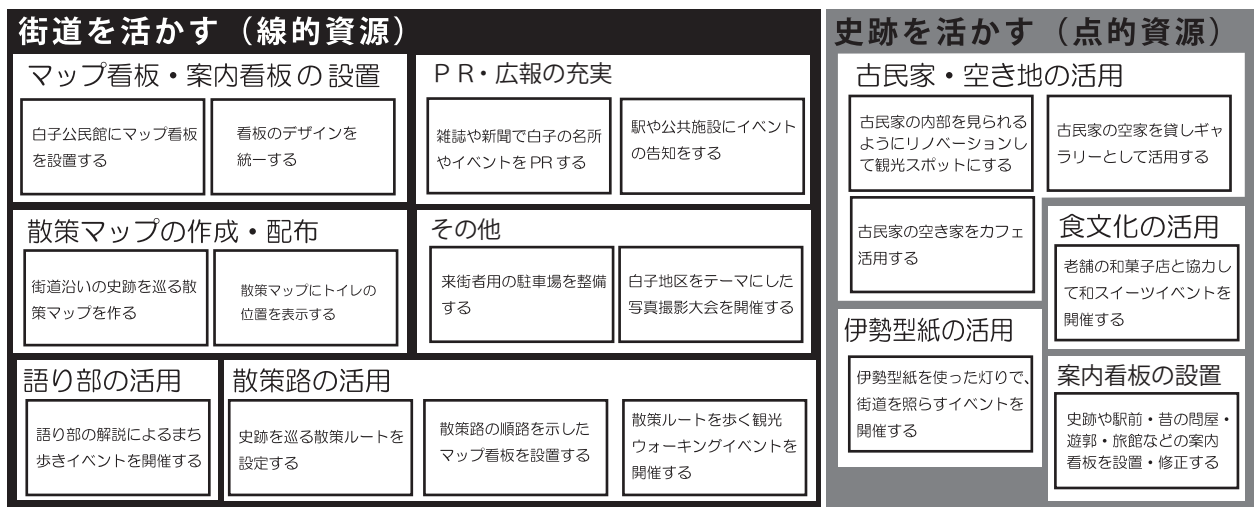


図2：イベント「白子街道ウォーク 2013」で実現された18のアイデア

(1) 第1回まちづくり講座

日時：2013年4月18日(木)14:00～16:00

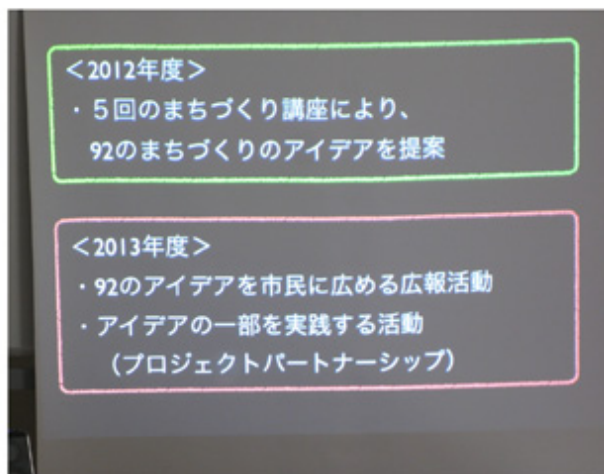
場所：白子公民館

内容：「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」の紹介

参加者数：20名

まちづくり講座の概要：松浦助教より昨年度のまちづくり講座の成果である「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」の紹介があった。

第1回まちづくり講座の風景写真



(2) 第2回まちづくり講座

日時：2013年5月16日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：今年度の活動内容の検討、昨年度の白子街道ウォークの振り返り

参加者数：20名

まちづくり講座の概要：最初に川北さんより昨年度の白子街道ウォークの紹介があった。次に松浦助教より四日市港のみなとフェスタの紹介があった。その後、3つのグループに分かれて今年度の活動内容を検討した。具体的には、白子街道ウォークで実現可能なアイデアにシールを貼っていき、多く貼られたアイデア（4～5枚）について実現するための課題等を整理した。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第2回まちづくり講座の風景写真



A チームの検討結果

海・川を活かす（線・面的資源）

イベントの開催		親水空間の整備・保全		海岸の保全・整備	
海岸	<ul style="list-style-type: none"> 海岸でS1（白子一帯）グランプリを開催する 1 海岸で初日の出を見るイベントを開催する 2 白子港で競艇の大会を開催する 4 海岸で風船揚げ大会を開催する 6 白子港で釣り大会を開催する 8 海岸で橋干しイベントを開催する 10 	<ul style="list-style-type: none"> 公園・散策路の整備 <ul style="list-style-type: none"> 江島公園にある家康の出生の地についての看板を分かりやすい位置に掛け替える 14 江島海岸沿いの川沿いにある遊歩道を拡充整備する 16 海岸・川沿いを安全に散策できる散策路として整備する 18 海の近くで子どもの遊び場を整備する 20 	<ul style="list-style-type: none"> 海岸沿いの松の木の保存・経過整備をする 1 海岸沿いのゴミ拾いを促す 2 海岸沿いにトイレ・ベンチを設置する 3 	トイレ・ベンチの整備	その他
河岸	<ul style="list-style-type: none"> 河口でバードウォッチングイベントを開催する 12 	公園	<ul style="list-style-type: none"> サンスポーツランドで運動会を開催する 13 	<ul style="list-style-type: none"> 低地帯・海抜・遊歩道・遊歩道の位置を示す案内板を設置する 27 安楽案内板に海抜を表示する 28 堤防の安全対策の見直しと強化を図る 29 川幅を広げる 30 防災センターを整備する 31 遊歩道を検討する 32 	防災対策

A チーム検討結果その1

●：実現可能と思われるアイデアにシールを貼っていった。

街道を活かす（線的資源）

街道を活かした散策路整備		マップ看板・案内看板の設置		PR・広報の充実		
散策路の活用	<ul style="list-style-type: none"> 安楽を巡る散策ルートを設定する 33 散策ルートを歩く観光ウォーキングイベントを開催する 34 散策路の順路を示したマップ看板を設置する 35 	<ul style="list-style-type: none"> 白子駅にマップ看板を設置する 43 江島海岸沿いのマップ看板を作り直す 45 	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢参道であったことが分かる道標を解説する看板を設置する 46 看板のデザインを統一する 47 白子公民館にマップ看板を設置する 48 	<ul style="list-style-type: none"> 駅や公共施設にイベントの告知をする 57 近鉄とのタイアップを考える 58 白子地区をPRするホームページを開発する 59 白子地区の歴史や歴史を紹介する本を制作する 60 雑誌や新聞で白子の名産やイベントをPRする 61 白子地区の名産を総覧にする 62 	その他	<ul style="list-style-type: none"> 東海専用の駐車場を整備する 63 市民向けに白子地区の歴史講座を開く 64 白子地区をテーマにした写真撮影大会を開催する 65 白子地区をテーマにした学生大会を開催する 66
散策マップの作成・配布	<ul style="list-style-type: none"> 街道沿いの安楽を巡る散策マップを作成する 36 散策マップにイベントの開催日時などを表示し、イベントの開催案内をする 38 散策マップを白子駅及び駅内周辺で配布する 40 散策マップを白子地区の店舗に配布する 41 	語り部の活用	<ul style="list-style-type: none"> 語り部を案内する語り部を養成する 47 語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する 48 白子駅に語り部案内所を設置する 49 	トイレ・休憩所の整備	<ul style="list-style-type: none"> 寺社のトイレを観光案内所に開放する 50 散策路沿いに公共トイレを整備する 51 散策路沿いにベンチを設置する 52 	
レンタサイクルの活用	<ul style="list-style-type: none"> 白子駅と江島海岸間にレンタサイクルステーションを設置する 53 	歩行者優先道路の整備・活用	<ul style="list-style-type: none"> 街道沿いの歩行者優先道路として再整備する 54 街道沿いのイベントの観覧人力車で街道を案内する 55 	昔の地名の活用	<ul style="list-style-type: none"> 昔の地名をマップや案内看板でPRする 56 	

史跡を活かす（点的資源）

史跡の活用			文化の活用			
古民家・空き地の活用	<ul style="list-style-type: none"> 古民家の内部を見られるようにリノベーションして観光スポットにする 67 古民家の縁起を保存する 68 古民家の空家を貸しギャラリーとして活用する 70 古民家の空家をカフェとして活用する 73 古民家の空家をカフェとして活用する 74 古民家の空家を伊勢型紙のショップとして活用する 77 空き地を公園や休憩所として整備する 79 	<ul style="list-style-type: none"> 古民家の空家を利用システム（貸出・紹介）を整備する 71 古民家の空家を高齢者や若者のための賃貸住宅として活用する 72 古民家の空家を子供でサロンとして活用する 74 古民家の空家をシルバースalonとして活用する 75 昔の伝統イベント会場として活用する 78 空き地を緑道として整備する 80 道路予定地の空き地に花壇を構築して公園的に活用する 81 	伊勢型紙の活用	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢型紙の基本的な仕事内容が分かるようなPR・展示・体験イベントを実施する 85 伊勢型紙を使った灯りや街道を照らすイベントを開催する 86 伊勢型紙を使った寺社の歴史をPRする 87 	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢型紙を使った灯りや街道を照らすイベントを開催する 86 伊勢型紙を使った寺社の歴史をPRする 87 寺家に住んでいた山口眞子にちなんだ俳句講座を開催する 89 白子・寺家出身の文化人をPRする 89 	
寺社の活用	<ul style="list-style-type: none"> 寺社をパワースポットとしてPRする 82 	常夜燈・道標の活用	<ul style="list-style-type: none"> 道標を分かりやすく再整備する 83 夜間、常夜燈に灯りを灯す 84 	白子出身の文化人の活用	<ul style="list-style-type: none"> 白子出身の文化人をPRする 89 	
			食文化の活用	<ul style="list-style-type: none"> 若狭の和菓子屋と協力して和スイーツイベントを開催する 91 	案内看板の設置	<ul style="list-style-type: none"> 史跡や駅前・昔の歴史・道標・旗本などの案内看板を設置・修正する 92 昔の地名が視覚的にわかる模型を設置する 92

- ・似たようなイベントがある（匠の里伊勢型紙フェスタ：11/9-10）
- ・匠の里伊勢型紙フェスタではフォトコンテストや近鉄ハイキングをやっている
- ・来年度から連携できないか？

A チーム検討結果その2

アイデア	課題
白子駅にマップ看板を設置する	<ul style="list-style-type: none"> ・駅西に新しくできたばかり ・散策マップを拡大してイベント当日に駅に設置できないか：自治会の了承が必要 ・散策マップの作成 ・観光協会や白子公民館がすでに作成している ・既存の散策マップの検証が必要
街道沿いの史跡を巡る散策マップを作る	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会や白子公民館がすでに作成している ・既存の散策マップの検証が必要
白子地区をテーマにした写生大会を開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・大人も子供も参加出来て良い ・当日描く方式と事前応募する方式があり得る ・事前応募の場合、イベント当日に展示や表彰式を開催できないか？ ・絵はがきにできると良い ・白子小学校などに依頼すると小学生が参加してくれる
古民家の鏝絵を保存する	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主（ノジマヤさん）の許可が必要 ・現在は空き家になっている ・イベント当日に鏝絵の解説文を掲示して鏝絵を見てもらってはどうか？ ・昨年のコースには外れているのでコースの再検討が必要
古民家の空き家をカフェ活用する	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主の許可が必要 ・街道沿いに一定の間隔で空き家カフェがあると良い ・ダテさんには許可を取ってある。
昔の銭湯をイベント会場として活用する	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和湯は現在、物置になっているため無理 ・日の出湯か朝比湯に頼めないか
伊勢型紙を使った灯りで、街道を照らすイベントを開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを夜まで延長する必要あり。 ・開催を昼からにしてはどうか？ ・子安観音では毎年8月にあかりフェスタを開催しているので、頼めば借りられるかもしれない。 ・街道沿いに伊勢型紙の行灯が点くと風情があつてよい。 ・なら燈花会のようなイメージ ・街道沿いの交通規制は無理（警察がOKと言わない）
老舗の和菓子店と協力して和スイーツイベントを開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・和菓子屋さんの協力が必要 ・空き家カフェで和スイーツが食べられると良い

Bチームの検討結果

海・川を活かす（線・面的資源）

イベントの開催 海岸 海岸でS1（白子一帯）クラブイベントを開催する 1 海岸で初日の出を見るイベントを開催する 2 白子で盆踊り大会を開催する 4 海岸で私語大会を開催する 6 白子で釣り大会を開催する 8 海岸で椿餅イベントを開催する 10 河岸 堤防川でバードウォッチングイベントを開催する 12 公園 サンスポーツランドで運動会を開催する 13		親水空間の整備・保全 公園・散策路の整備 江島公園にある家康の出生の地についての看板を分かりやすい位置に付加する 14 鼓ヶ浦駅西の川沿いにある榎並木を復元整備する 16 海岸・川沿いに安全に散策できる散策路として整備する 18 海の近くで子どもの遊び場を整備する 20 低地帯・海浜・遊歩ビル・場所の位置を示す案内板を設置する 27 防災センターを整備する 31		海岸の保全・整備 海岸沿いの松木の保存・拡張整備をする 15 海岸沿いのゴミ拾いをする 17 トイレ・ベンチの整備 海岸沿いにトイレ・ベンチを設置する 19 その他 海岸沿いに飲食店を設ける 21 鼓ヶ浦から白子海岸までの距離をデジタルマップとしてPRする 22 堤防川に住む生物を撮影した看板を設置する 23 道の安全対策の視直しと強化を図る 24 川幅を広げる 25 遊歩道を検討する 26 防災対策	
--	--	--	--	--	--

Bチーム検討結果その1

●：実現可能と思われるアイデアにシールを貼っていった。

白子しあわせ検定便覧のかるたを街道沿いに並べる ●●●●●

街道を活かす（線的資源）

街道を活かした散策路整備 散策路の活用 史跡を巡る散策ルートを設定する 33 散策ルートを歩く観光ウォーキングイベントを開催する 34 散策路の順路を示したマップ看板を設置する 35		マップ看板・案内看板の設置 白子駅にマップ看板を設置する 43 鼓ヶ浦駅前マップ看板を作り出す 45 伊勢街道であったことが分かる道標を解説する看板を設置する 46 看板のデザインを統一する 47 白子公民館にマップ看板を設置する 48		PR・広報の充実 駅や公共施設にイベントの告知をする 57 道標とのタイアップを考える 58 白子地区をPRするホームページを開発する 59 白子地区の見所や歴史を紹介する本を制作する 60 雑誌や新聞で白子の名所やイベントをPRする 61 白子地区の名所を結集にする 62	
散策マップの作成・配布 街道沿いの史跡を巡る散策マップを作る 36 散策マップにトイレの位置を表示する 37 散策マップにイベントの開催日時などを表示し、イベントの案内を図る 38 散策マップを白子駅及び鼓ヶ浦駅で配布する 40 散策マップを観光案内所で配布する 41		語り部の活用 街並みを案内する語り部を育成する 42 語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する 44 白子駅に語り部案内所を設置する 49		トイレ・休憩所の整備 寺社のトイレを観光案内所に開放する 43 散策路沿いに公共トイレを整備する 45 散策路沿いにベンチを設置する 46	
レンタサイクルの活用 白子駅前と鼓ヶ浦駅前にレンタサイクルステーションを設置する 53		歩行者優先道路の整備・活用 街道沿いを歩行者優先道路として再整備する 54 街道沿いのイベントの観衆が歩行者優先道路を案内する 55		昔の地名の活用 昔の地名をマップや案内看板でPRする 56	
寺社の活用 寺社をパワースポットとしてPRする 82		常夜燈・道標の活用 道標を分かりやすく再整備する 83 夜間、常夜燈に灯りをつける 84		案内看板の設置 史跡や駅前、昔の懸崖・遊歩・旗部などの案内看板を設置・修正する 91 昔の町並みが視覚的にわかる看板を設置する 92	

史跡を活かす（点的資源）

史跡の活用 古民家・空き地の活用 古民家の外観を見られるようにリノベーションして観光スポットにする 67 古民家の種絵を保存する 69 古民家のお宝を見学できるようにする 69 古民家の空き家の利用システム（貸出・紹介）を整備する 71 古民家の空き家を高齢者や若者のための賃貸住宅として活用する 72 古民家の空き家をコミュニティサロンとして活用する 73 古民家の空き家を子育てサロンとして活用する 74 古民家の空き家を伊勢型紙のショップとして活用する 77 古民家の空き家をシルバースalonとして活用する 75 古民家の空き家をカフェ活用する 74 古民家の空き家を伊勢型紙のショップとして活用する 77 昔の銭湯をイベント会場として活用する 78 空き地を公園や休憩所として整備する 79 空き地を緑地として整備する 80 瀬崎予定地の空き地に花などを植え、公園的に活用する 81		文化の活用 伊勢型紙の活用 伊勢型紙の基本的な仕事内容が分かるようなPR・展示・体験イベントを実施する 85 型紙の町である寺家の街並みをPRする 87 伊勢型紙をテーマにした祭りやイベントを開催する 86 白子出身の文化人の活用 白子に住んでいた山口監子にちなんで伊勢講座を開催する 88 白子・寺家出身の文化人をPRする 89 食文化の活用 老舗の和菓子店と協力して和スイーツイベントを開催する 90	
---	--	--	--

B チーム検討結果その2

アイデア	課題
語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家を育成、探す ・ 行列に帯同してプチガイドを行う
古民家の内部をリノベーションして観光スポットに	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算 ・ 使用前、後のそうじ ・ 所有者への交渉 ・ セキュリティ
白子しあわせ検定のかるたを街道に並べる	<ul style="list-style-type: none"> ・ パネルの大きさ、費用、設置場所 ・ かるたを新しく募集する
寺社のトイレを開放する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近鉄との交渉 ・ マップの作成 ・ 近鉄イベント参加者に特典を付ける
写真大会を開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街道ウォークの開催前に講座を開く ・ 部門を分けて開催 ・ 仮装部門も作る
全体の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ セキュリティ ・ 仮装の作り方講座を夏休みに開催し、仮装をしたことのない人たちに仮装の楽しさを伝える。その際に子供たちにも仮装の作り方を教える。 ・ 災害への対処法
盆踊り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場所、ゴミ、音響、舞台、時間 ・ 街道ウォークとの関連性 ・ セキュリティ ・ 街道ウォーク内では難しい？

Cチームの検討結果

海・川を活かす（線・面的資源）

Cチーム検討結果その1

イベントの開催 海岸 海岸でS1（白子一面）グランプリを開催する 1 海岸で初日の出を見るイベントを開催する 2 海岸で花火大会を開催する 3 白子港で盆踊り大会を開催する 4 海岸で物引き綱イベントを開催する 5 海岸で風船揚げ大会を開催する 6 海岸でドッグランイベントを開催する 7 白子港で釣り大会を開催する 8 海岸でビーチバレー大会を開催する 9 海岸で種干しイベントを開催する 10 海岸でフリスビー大会を開催する 11 河岸 遡り川でバーウォッチングイベントを開催する 12 公園 サンスポットランドで運動会を開催する 13		親水空間の整備・保全 公園・散策路の整備 正島公園にある客室の出張の地についての看板を分かりやすい位置に付け替える 14 鼓ヶ浦駅前の川辺にありあつた程松木を復活整備する 16 遡り・川辺に安全に散策できる散策路として整備する 18 海の近くで子どもの遊び場を整備する 20 散策路・階段・遊園ビル・園路の位置を示す案内板を設置する 27 防災センターを整備する 31 避難経路を検討する		海岸の保全・整備 海岸沿いの私有地の保存・私設整備をする 15 海岸沿いのゴミ拾いをする 17 トイレ・ベンチの整備 海岸沿いにトイレ・ベンチを設置する 19 その他 鼓ヶ浦から白子海岸までの距離をデータスポットとして設置する 21 遡り川に住む生物を解放した看板を設置する 22 安楽案内板に階段を表示する 23 堤防の安全対策の見直しと強化を図る 24 川隔を設ける 25 防災対策	
--	--	--	--	--	--

●：実現可能と思われるアイデアにシールを貼っていった。

街道を活かす（線の資源）

街道を活かした散策路整備 散策路の活用 史跡を巡る散策ルートを設定する 33 散策ルートを活かす観光ウォーキングイベントを開催する 34 散策路の経路を示したマップ看板を設置する 35 散策マップの作成・配布 街道沿いの史跡を巡る散策マップを作る 36 散策マップにトイレの位置を表示する 37 散策マップにイベントの開催日時などを表示し、イベントの集客を図る 38 散策マップを白子地区内の店舗で配布する 39 散策マップを白子駅及び鼓ヶ浦駅で配布する 40 散策マップを観光案内所で配布する 41 レンタサイクルの活用 白子駅前と鼓ヶ浦駅前にレンタサイクルステーションを設置する 53 歩行者優先道路の整備・活用 街道沿いを歩行者優先道路として再整備する 54 街道沿いのイベントの賑わいを活用する案内板を設置する 55 マップ看板・案内看板の設置 白子駅にマップ看板を設置する 43 看板のデザインを統一する 44 白子公民館にマップ看板を設置する 45 伊勢街道であったことが分かる道標を解説する看板を設置する 46 看板のデザインを統一する 47 白子公民館にマップ看板を設置する 48 語り部の活用 街並みを案内する語り部を養成する 47 語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する 48 白子駅に語り部案内所を設置する 49 トイレ・休憩所の整備 寺社のトイレを観光客向けに開放する 49 散策路沿いに公衆トイレを整備する 50 散策路沿いにベンチを設置する 51 昔の地名の活用 昔の地名をマップや案内看板でPRする 52		PR・広報の充実 駅や公共施設にイベントの告知をする 57 近鉄とのタイアップを考える 58 白子地区をPRするホームページを開発する 59 白子地区の歴史や歴史を紹介する本を制作する 60 雑誌や新聞で白子の名所やイベントをPRする 61 白子地区の名所を結果書にする 62 その他 来街客向けの駐車場を整備する 63 市民向けに白子地区の歴史講座を開く 64 白子地区をテーマにした写真展やイベントを開催する 65 白子地区をテーマにした学生大会を開催する 66	
--	--	--	--

史跡を活かす（点的資源）

史跡の活用 古民家・空き地の活用 古民家の内装を移されるようにリノベーションして観光スポットにする 67 古民家の建物を保存する 68 古民家のお茶室を観光客に開放する 69 古民家の空き家を貸しチャリとして活用する 70 古民家の空き家の利用システム（貸出・紹介）を整備する 71 古民家の空き家を高齢者や若者のための賃貸住宅として活用する 72 古民家の空き家をコミュニティサロンとして活用する 73 古民家の空き家を子育てサロンとして活用する 74 古民家の空き家をシルバースalonとして活用する 75 古民家の空き家をカフェとして活用する 76 古民家の空き家を伊勢型紙のショップとして活用する 77 昔の職人をイベント会場として活用する 78 空き地を公園や休憩所として整備する 79 空き地を緑道として整備する 80 道路予定地の空き地に花などを植えて公園的に活用する 81 寺社の活用 寺社をパワースポットとしてPRする 82 常夜燈・道標の活用 道標を分かりやすく再整備する 83 夜間、常夜燈に灯りをつける 84		文化の活用 伊勢型紙の活用 伊勢型紙の基本的な仕事内容が分かるようなPR・展示・体験イベントを実施する 85 伊勢型紙を使った灯籠で、街道を彩るイベントを開催する 86 型紙の向いてある寺社の街並みをPRする 87 白子出身の文化人の活用 寺社に生かした山口晋子にちなんだ俳句講座を開催する 88 白子・寺社出身の文化人をPRする 89 食文化の活用 名産の和菓子店と協力して和スイーツイベントを開催する 90 案内看板の設置 史跡や駅前・昔の職問・遊郭・民衆などの案内看板を設置・修正する 91 昔の町並みが視覚的にわかる看板を設置する 92	
---	--	---	--

C チーム検討結果その2

アイデア	課題
海岸で地引き網、楯干網イベントを開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面の確保が重要 ・協力してもらえる漁師さんを探す必要がある ・開催時期、時間の検討が必要（午前中の開催が現実的と思われる） ・費用がかかる（10万円程度？はかかりそう）
近鉄とのタイアップを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・名所、旧跡等記載されたポスターなど、駅に貼ってもらう（語り部を用意していることもアピールしたい）
白子地区をテーマにした写生大会、写真撮影大会を開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生、中学生、社会人など部門を分ける ・開催場所をどうするか ・作品提出方法について、締め切りを設けるのはどうか ・審査をすると考えた場合、その方法をどうするか ・入賞賞品購入にあてる費用が必要
語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する	<ul style="list-style-type: none"> ・語り部の養成が必要 ・どんな内容を扱うか検討が必要 ・資料づくりが大変そうである
寺家に住んでいた山口誓子にちなんだ俳句講座を開講する	<ul style="list-style-type: none"> ・講師は誰にするのか検討が必要（既存サークルとの調整が必要） ・まち歩きをしながら、白子の町にちなんだ俳句を作ってもらえないか？

(3) 第3回まちづくり講座

日時：2013年6月13日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク 2013 のイベント詳細についての検討

参加者数：29名

まちづくり講座の概要：最初に、松浦助教・大河原から前回の検討結果の報告があった。次に、松浦助教から前回の検討結果を踏まえた白子街道ウォーク 2013 の企画案が提示された。さらに、松浦助教、斉藤氏からイベント会場として検討している伊達家の紹介があった。その後、イベントの3つのテーマ（散策・文化・食）毎にグループに分かれてイベントの詳細を検討した。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第3回まちづくり講座の風景写真



散策グループの検討結果

タイトル	検討結果	検討事項
全体検討	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点はどこに置くか ・仮装行列のルートはどうするか 	<p>拠点候補 北(白子公民館・コミュニティセンター) 南(子安観音・舞子館・市営駐車場・ロータリー)</p> <p>検討結果 白子公民館～子安観音の往復</p> <p>七五三の季節がかぶり、子安観音寺が使用できるか分からないため、第2案として舞子館を挙げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞子館は寺家のまちから遠い点がネック ・ロータリーはトイレが近くにない点がネック <p>往復は大変だという意見が出たが、駐車場等の面から考えると、往復の方が望ましいか？</p>
仮装行列	<ul style="list-style-type: none"> ・より参加者を増やす方策の検討 ⇒事前講習会 (夏休みに実施？子供達の参加を募る) ・着物のレンタル(松阪木綿と協力?) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館だよりで公募 ・講師を前回入賞者にしてもらう ・指導できる大人を探す ・講習と同時に着付け教室を行う (公民会の着付けサークル(?)の生徒さんにやってもらう)
ウォークラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ルートの検討(行き帰りでルートを変える？往復ではなく往路のみにする？拠点は公民館?) ・案内看板の作成(案内看板にクイズやかるたを貼ってはどうか?) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリーのポイントを少なくして、仮装行列後でも参加できるようにする ・複数ポイントを作ってその中のいくつかでスタンプを押したら景品をあげる ・スタンプを設置できる場所を探す ・スタンプの場所には人が立っていないといけなのか？
ガイドツアー	<ul style="list-style-type: none"> ・語り部をどうするか ・ルートの検討 ・資料作りが大変そう。どんな内容を扱うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントとの連携をどう行うか？ ・検定合格者(約30人)に声をかける
散策マップ	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のマップを参考にしつつ新しく作成(3回程度の分科会で検討(北方面・南方面・まとめなど)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・町別に分かれて調査(4グループに分かれて調査) ・検定合格者に声をかけてマップの作成を手伝ってもらう <p>第一回分科会 7月4日 13時～</p>
休憩ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・寺社のトイレを貸してもら(清掃が必要) ・トイレの位置をマップに書き込む ・昭和湯の前のオープンスペースを利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・分科会時に検討 ・県道(?)の突き当たりのところが使えないか？
古民家の鏝絵を紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・持ち主(ノジヤマさん)の許可が必要 ・イベント当日に鏝絵の解説文を掲示する ・昨年のコース外なのでコースの再検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・許可が取れるのかがどうか問題 ・文献を参考に解説文を作成

アートグループの検討結果

イベント全体について

内容	検討事項
会場について 伊達家は借りれそうか	無理だろう、とのこと。
参加費について 500円程度の参加費用について	必要な人に限定して販売するのは良いと思う
トイレについて 公共トイレが少ないため、 借りる場所を考える必要あり	数か所、借りれる候補あり
担い手の確保 どういった組織にお願いするか	昨年をベースに考えている。 いくつか候補あり

アート系のイベントについて

アイデア	検討事項	検討結果
昔の遊び	白子かるたを新しく追加するか	昨年同様のやり方で進めたい ※かるたについてはコメントなし。
石取り祭り	昨年同様の内容で良いか	昨年同様のやり方で進めたい
パフォーマンス	各種団体に協力を要請	昨年同様のやり方で進めたい
写真大会	当日の風景写真を募集し、 後日展示会を行う	当日撮ったものを後日募集する
写生大会	当日に展示会 小学校に協力を要請	当日描いたものを後日募集する 研究室内のまとめ時の追記⇒当日は描いたものを後日集めるのは厳しいのでは？事前に募集しておく方がよい
伊勢型紙あかりイベント	子安観音、 伝統産業会館との連携	屋間からLEDライトあかりを、例えば協力してもらえる民家の軒先に置いておいてもらい、夜遅くなってきたら各自の判断でしまってもらおうのはどうか。 ※子安観音等との連携までは話が進まず。 研究室内のまとめ時の追記⇒ばらばらに設置するのはダメで場所をしっかりと決めることが必要。
俳句・かるた	公民館で俳句講座を開くのか	講座を開くまでは不要と思われる。 簡単な5・7・5の句を募集する、という程度はできるかもしれない。 研究室内のまとめ時の追記⇒白子キーワードを使った句を展示できるとよいのでは。

飲食グループの検討結果

飲食系	これまでの検討結果	今回の検討
餅つき (昨年から)	昨年と同様でいいか？	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット（引換券）による必要数量の把握 ・五平餅にしたい
お茶の ふるまい (昨年から)	昨年と同様でいいか？	<ul style="list-style-type: none"> ・冷たいお茶のふるまう量、場所を増やす
昔のお菓子の ふるまい (昨年から)	昨年と同様でいいか？	<ul style="list-style-type: none"> ・場所が狭い。 ・昔のお菓子はなくてよい。
町家カフェ (新規)	伊達家を利用可能 地元の水（稻生の水、 神社の水）を使えないか？ 伊達家以外で使える空き家は？	<ul style="list-style-type: none"> ・伊達さんのお宅が無理な場合は近所の一力さんのお宅を使ってはどうか？ ・伊達家使い方・掃除の日程の検討
和スイーツ (新規)	和菓子屋との交渉が必要 (大徳屋長久、小原木本舗、 田中観月堂、亀屋和菓子店、 久住屋菓舗本店)	<ul style="list-style-type: none"> ・田中観月堂のモナカ（100個×100円）については交渉済み ・他の3つの店にも100円お菓子を用意してもらえるか交渉

(4) 散策部会

日時：2013年7月4日(木)13:00～16:00

場所：白子公民館、白子北地区、白子南地区、寺家地区、海岸地区

内容：白子地区にある地域資源を再確認し、散策マップに入れるまちの情報を検討する。

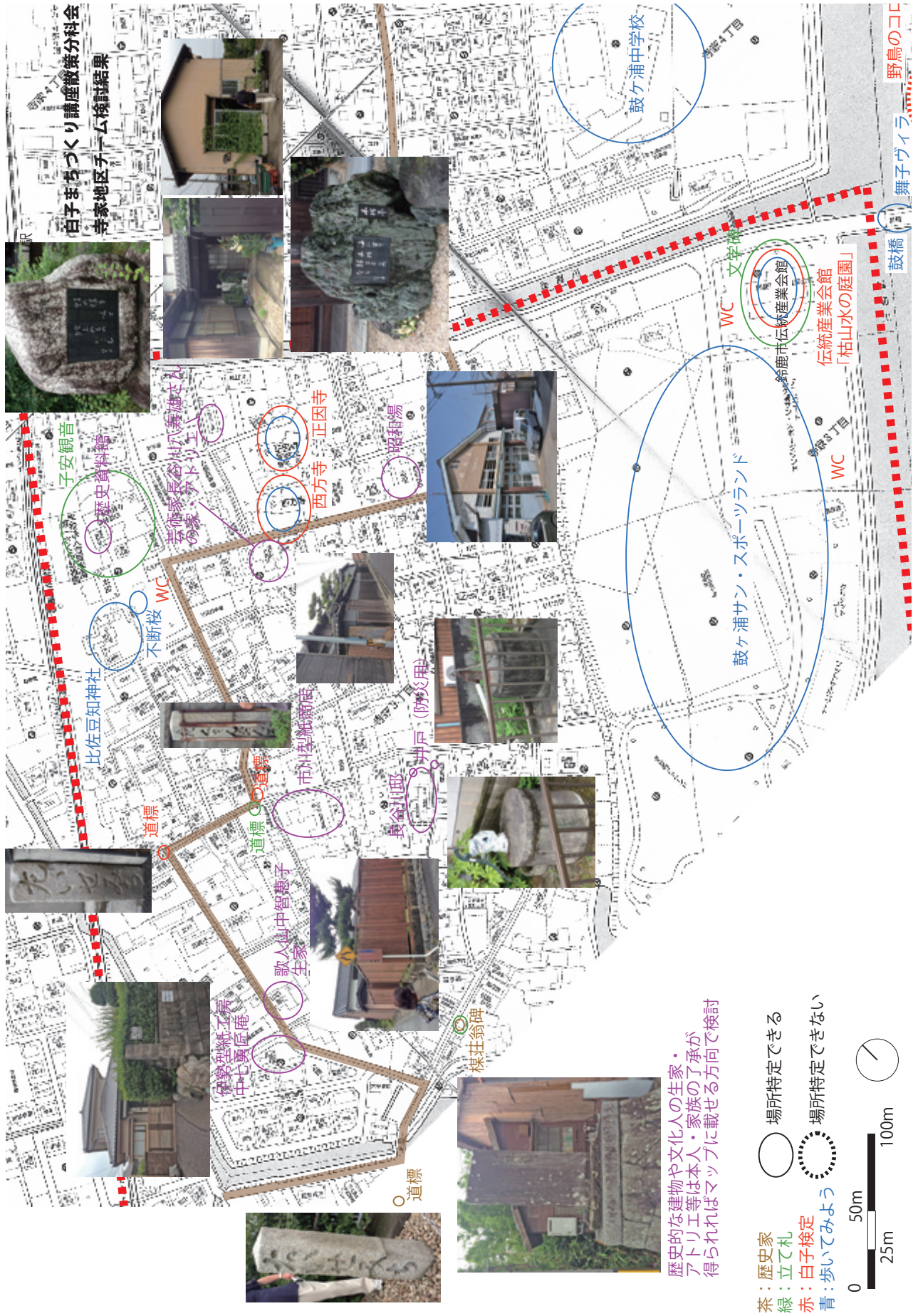
参加者数：39名

散策部会の概要：最初に、松浦助教から散策部会の概要説明があった。次に、白子北地区、白子南地区、寺家地区、海岸地区の4チームに分かれて、グループ会議を行った。具体的には、あらかじめ地図に書かれた資源を点検し、場所が不明な資源、漏れている資源の洗い出しを行った。次に、グループ毎に地域資源確認のための散策を行った。その後、グループ毎に散策結果をまとめ、最後にグループ毎の全体発表が行われた。

散策部会の風景写真

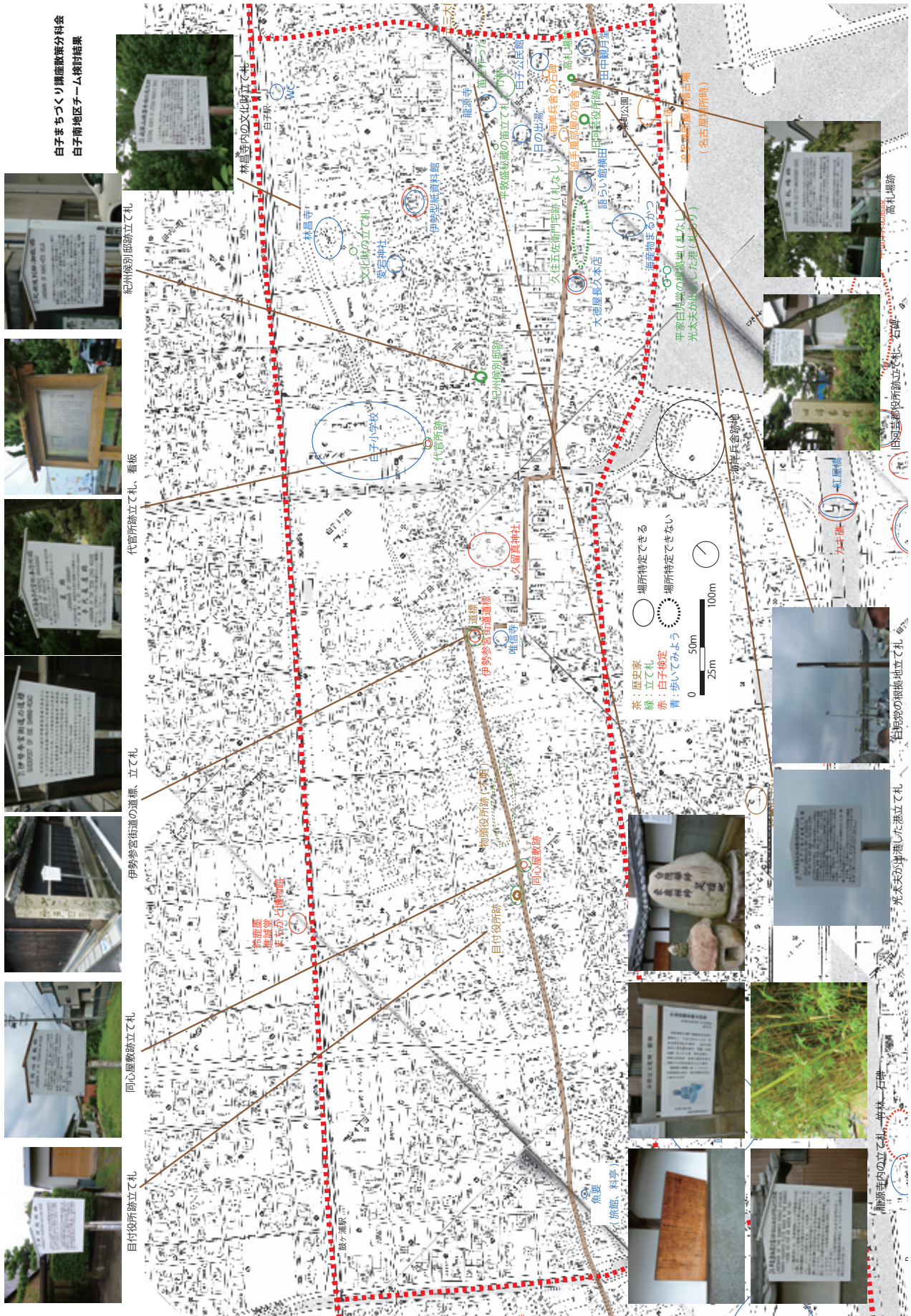


寺家地区チームの検討結果



白子南地区チームの検討結果

白子まちづくり推進協議分科会
白子南地区チーム検討結果



林昌寺内の文化財立て札

紀州俵別邸跡立て札

代官所跡立て札、看板

伊勢参宮街道の遺蹟、立て札

同心屋敷跡立て札

目付役所跡立て札

高礼場跡

白河屋敷跡跡立て札、石碑

江原橋

白子町の根拠地立て札

光太夫が拝選した港立て札

林昌寺内の立て札、竹林、石碑

(5) 第4回まちづくり講座

日時：2013年7月18日(木)14:00～16:00

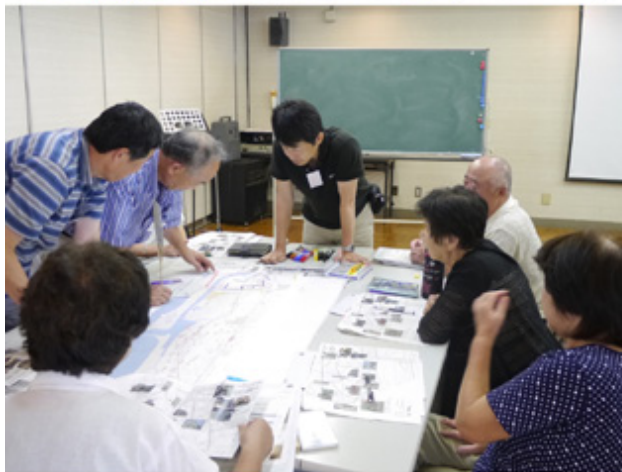
場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク 2013 のイベント詳細についての検討

参加者数：39名

まちづくり講座の概要：最初に、松浦助教から第3回まちづくり講座及び散策部会の検討結果の報告、イベントフライヤー案の紹介があった。次に、3グループ毎（寺家地区・白子地区・江島地区）にグループに分かれてイベントの詳細を検討した。具体的には、イベント全体についての修正意見の検討、散策ルートの検討を行った。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第4回まちづくり講座の風景写真



イベント全体検討結果 (鼓ヶ浦チーム)

鼓ヶ浦チームの検討結果



時間が長すぎる？

→幅広い参加者を想定しているのでOK
(仮装行列参加者とあかりイベント参加者は異なると考えられる)

昨年と同じ衣装を着た人が入賞するのはまずいのでは？

→あらかじめ昨年の入賞者の写真を用意しておき、同じ衣装の場合は審査対象としない

街道ウォークもち (五平餅のようなもの)

- ・以前のイベントでは150本用意したが、30分ほどで売り切れた。
- ・今回は300本程度は必要
- ・そのためには人手が必要

散策ルート検討結果（鼓ヶ浦チーム）



桐の木が生えている

しじみが採れる。
野鳥が見られる。

ソーラー発電施設
「御首大明神」と書かれた石碑

- サンスポーツ駐車場発短距離コース（1.8km）
- サンスポーツ駐車場発長距離コース（2.9km）
- 鼓ヶ浦駅発短距離コース（1.7km）
- 鼓ヶ浦駅発長距離コース（2.7km）

白子地域資源マップ

● 緑地資源
○ 緑地施設（正確な位置不明）
■ 旧国鉄駅

0 25m 50m 100m

白子チームの検討結果

散策ルート検討結果（白子チーム）



- 寺社コース (3.0 km)
- 伝統工芸コース (2.2 km)
- うまいもんコース (1.5 km)

江島チームの検討結果

散策ルート検討結果（江島チーム）



(6) 第5回まちづくり講座

日時：2013年8月23日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク 2013 のイベント詳細についての検討

参加者数：35名

まちづくり講座の概要：最初に、松浦助教から前回の検討結果の報告、イベントフライヤー修正案の紹介があった。次に、3つのテーマ（仮装行列、まちなか散策、文化・食）毎にグループに分かれてイベントの詳細を検討した。具体的には、仮装行列：仮装行列のプログラムや巡行ルートへの検討、まちなか散策：散策ガイドツアーのルートの検討、街道巡りウォークラリーの看板の設置箇所や商品の検討、文化・食：パフォーマンスの場所や時間配分、絵画展の開催場所、フォトコンテストの募集要領のチェック、昔の遊びの開催場所、伊勢型紙あかりイベントの灯り設置の場所、忠兵衛茶屋の利用方法、フードコートの配置等である。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第5回まちづくり講座の風景写真



まちなか散策チームの検討結果

■散策ガイドツアー

- ・ガイドのルート

80分で廻れるコース

- ①龍源寺、②勝速日神社、③悟真寺、④紀州藩と小笠原領地境界の榎、⑤青龍寺、
⑥江島若宮八幡神社の常夜燈、⑦江島若宮八幡神社、⑧雲心院、⑨鏝絵、⑩油屋忠兵衛家伊達家



■街道巡りウォークラリー

- ・看板の設置箇所 上記の10箇所に8箇所（子安観音寺・西方寺・正因寺・唯信寺・久留真神社・代官所跡・六体地蔵・）を加えた18箇所

- ・賞品をどうするか？
 - ・100名分ほど必要か。
 - ・伊勢型紙資料館からしおりを無償提供してもらってはどうか？（協賛してもらう）

■まち歩きマップ

- ・大きさ等 提案の大きさにOK

仮装行列検討チームの検討結果

- 審査員について
 - ・ 審査員には高田短大生や三重大学生などの学生に入ってもらい、若い人の視点からみてもらったらどうか？
- 受付時間について
 - ・ 朝の9時から開始する。
- イベント中に流す音楽について
 - ・ 江戸をテーマにした曲がいい。
 - ・ 「暴れん坊将軍」の曲はどうか？
- 仮装行列のルートについて
 - ・ 原案のままでよい。
 - ・ イベント前にルートに沿って歩いて確認する必要がある。
- 仮装行列のルートについて
 - ・ 原案のままでよい。
 - ・ イベント前にルートに沿って歩いて確認する必要がある。

アート・食検討チームの検討結果

- パフォーマンス
 - ・ 場所 ⇒ 昨年と同様で OK
 - ・ 時間配分 ⇒ 昨年と同様で OK
- 絵画展
 - ・ 忠兵衛茶屋の土間
 - ⇒ 土間に展示という線で問題ないが、壁を傷つけないようにパネルを用いるのはどうか？
 - ・ パネルは公民館で借りれそう。
 - ・ 募集枚数を既存パネルで貼りきれるか測る必要あり。
- フォトコンテスト
 - ・ 募集要領のチェック ⇒ 募集要領内容に問題なし。
 - ・ web 上だけではなく、ある程度は紙ベースで配布、置いておくことも必要ではないだろうか？
- 昔の遊び
 - ・ 忠兵衛茶屋の畳の間 ⇒ 土間に面した3～4間使用で良いのではないか。
 - ・ かるたの絵・イラストは「歩いて知ろう白子のまち」マップのイラストを作成してくれた、野村さんに再度お願いしては？
- 伊勢型紙あかりイベント
 - ・ 灯り設置の場所 ⇒ 提案した場所で OK
- 忠兵衛茶屋
 - ・ どのように使うか？ ⇒ 現地で一度確認必要。
 - ・ チケットがどんなものになるのか気になるので実物（案）を提示してほしい。
- フードコート
 - ・ 配置 ⇒ 提案の通りで OK

(7) 第6回まちづくり講座

日時：2013年9月19日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク2013のイベント詳細についての検討

参加者数：25名

まちづくり講座の概要：最初に、松浦助教・大河原・小山から前回の検討結果の報告があった。次に、末松さんから「白子街道ウォーク2013」の周知事項の報告があった。その後、3つのテーマ（忠兵衛茶屋、まち歩きマップ、ガイドツアー）毎にグループに分かれてイベントの詳細を検討した。具体的には、忠兵衛茶屋：実際に伊達家に行ってイベント当日の使い方の検討、まち歩きマップ：まち歩きマップ案の修正意見の検討、ガイドツアー：ガイドツアールート案を実際に歩いて確認、である。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第6回まちづくり講座の風景写真



まち歩きマップ班の検討結果

1. まち歩きマップについて

- ・堀切川沿いで見られる野鳥を加える
- ・堀切川ではしじみが採れる
- ・白子港で採れる魚を紹介したい
- ・唯信寺はウォークラリーのポイントから外し、伊勢街道の道標を加える
- ・青龍寺の不時桜は「ふときさくら」と呼ぶ

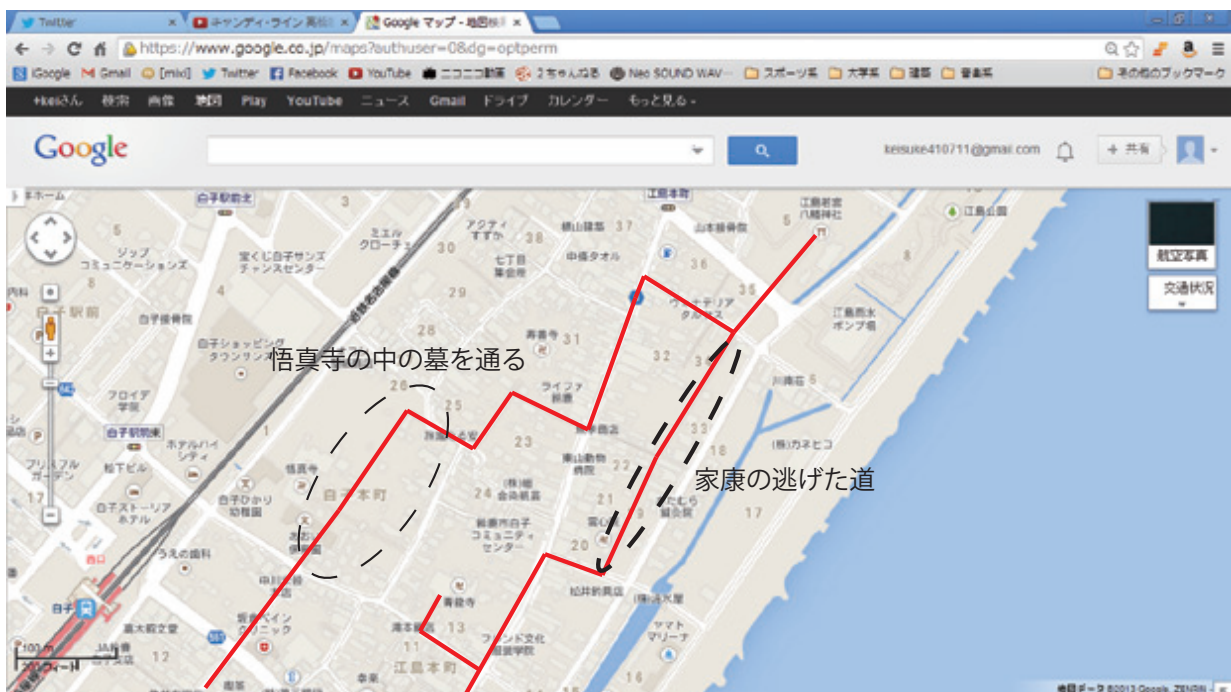


2. ガイドツアーについて

- ・ガイドに加えて付き添い（安全確認）が必要
- ・1チーム最大10名で3グループ
- ・事前に寺社に連絡する必要がある
- ・横断用の旗が必要
- ・説明42分+移動50分（2.8km）=90分

ガイドツアー班の検討結果

- ・横田さんを中心に語り手の勉強会を行う
- ・早く歩くのが苦手な人もいるかもしれないので、ガイドツアーの所要時間は80分よりも100分の方が良いのでは？
- ・短い時間をアナウンスするよりも長い時間でアナウンスしたほうが時間的に余裕ができる。
- ・ガイドツアーは10人の参加者に対して語り手1人、補助1人がいいのでは？
- ・悟真寺の山口誓子の句碑の意味を調べる必要あり。
- ・勝速日神社の由来(古事記)を調べる必要あり。
- ・ルートの変更案(下図参照)→悟真寺の中(墓)を通過して3本の榎に抜ける
家康の逃げた道を通るルートに(江島から雲心院に行くときに現在よりも西側の細い道を通る。このルートは道が細過ぎるかも?)
- ・⑤青龍寺を⑦と⑧の間に入れる。



忠兵衛茶屋班の検討結果

1. 喫茶スペースについて

- ・お客さんが座れる場所はベンチ（4名）、畳間への腰掛（7名）、座敷（8名～10名、一番奥側の間）で計20名程度となる。
- ・座敷では机と座布団を用意するが、机は中澤さんの私物をお借りする。
- ・スタッフの準備スペースや物置はベンチと釜との間に置く机と、机と背後の壁との間にできるスペース。

< 準備が必要なもの >

- ・座布団 × 8～10枚程度（公民館から借りる）
- ・喫茶用机 × 1（中澤さんの私物）
- ・サービス準備用の机 × 1（公民館から借りる）

2. 昔の遊びスペースについて

- ・4つの部屋のうち、入口側の3つの部屋を使用。
- ・7種類程度ある遊びはその範囲内で特に仕切ることなく適当に散らばって行ってもらおう。
- ・3つの部屋には、畳の上にゴザが敷かれている。

< 準備が必要なもの >

- ・昔の遊びの道具、おもちゃ（公民館から借りる）

3. 展示スペースについて

- ・展示用絵画29枚をパネルに貼り、展示する。
- ・場所は入口に入った土間の右手。
- ・1パネルにつき8枚 × 4パネルを使用。

< 準備が必要なもの >

- ・パネル × 4（830×1600のもの、公民館から借りる）

4. はがれている壁への対応について

- ・喫茶ベンチの背後の壁の表面がはがれてきているので布を覆うことで隠す。
- ・家の梁を利用して布を垂らす。

< 準備が必要なもの >

- ・布（購入が必要で、公民館の準備予算から賄う。長さは採寸済みだが、先日参加されていた伊達家チームの男性の方に確認必要。）
- ・布をかける棒（購入が必要。園芸用の棒が良いのではないか？採寸済み）
- ・棒を梁につるす際利用する紐（購入が必要か？）

(8) 第7回まちづくり講座

日時：2013年10月3日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク2013のイベント詳細についての検討

参加者数：47名

まちづくり講座の概要：最初に、松浦助教・大河原・小山から前回の検討結果の報告があった。次に、末松さんから「白子街道ウォーク2013」の周知事項の報告があった。その後、3つのテーマ（忠兵衛茶屋、まち歩きマップ、ガイドツアー）毎にグループに分かれてイベントの詳細を検討した。具体的には、忠兵衛茶屋：実際に伊達家に行ってイベント当日の使い方の検討、まち歩きマップ：まち歩きマップ案の修正意見の検討、ガイドツアー：ガイドツアールート案を実際に歩いて確認、である。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第7回まちづくり講座の風景写真



仮装行列チーム検討結果

1. 開会式について

- ・会場準備のため7時に集合する
- ・審査員用椅子を6脚、机を2脚からあかりイベントのために8脚増やし10脚にする。

2. 仮装行列について

- ・パレードの列を、木内えり子、中世古健吾、劇団花さつき、鼓白サッカー少年団、最後を白子高校ダンス部の順にする。
- ・安全確保のため警察官の指示に従いつつ左側通行とする。
- ・音響装置の屋台と乳母車の移動は白子高校生の協力を得る。

3. あかりイベントについて

- ・開会式準備と同じく7時から全員で準備する。
- ・片付けの時間を見込む。
- ・駐輪の整備をする。

散策チーム検討結果

1. ウォークラリーのクイズパネル設置方法

大学のイーゼルを使用。

道標がある際は、そこにイーゼルをくくりつける。ない場合は、土嚢を足において倒れないようにする。

パネル設置は、二人一組になって作業をする。設置18個所の担当は決定済み。

2. 受付・補助員の担当分け

受付は2人で行う。散策ガイドツアーとウォークラリーの受け付けは兼任である。

補助員は、3名おり、当日の参加者の人数によってチームの数も変わってくるので、交代でつく場合もある。

食・アートチーム検討結果

1. 忠兵衛茶屋について

- ・お茶のサービスはまちかど博物館（6名）が担当する。
- ・忠兵衛茶屋の全体責任者は斎藤さん、昔の遊びの責任者は中澤さん。
- ・18日の9時から会場設営をするため白子公民館に集合。
- ・荷物の運搬用の車は館さんが用意する。

2. パフォーマンスについて

- ・司会は高田短大の学生に依頼

3. フードコートについて

- ・17日の9時から五平餅づくり（600本）をする。

(9) 第8回まちづくり講座

日時：2013年10月17日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク 2013 の最終確認

参加者数：47名

まちづくり講座の概要:最初に、松浦助教・加藤から前回の検討結果の報告があった。次に、「白子街道ウォーク 2013」に向けた最終確認及びイベントの準備作業を行った。

第8回まちづくり講座の風景写真



(10) 第9回まちづくり講座

日時：2013年12月2日(木)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：白子街道ウォーク 2013 の最終確認

参加者数：23名

まちづくり講座の概要:最初に、松浦助教から白子街道ウォークの開催報告及び白子街道ウォーク参加者アンケート調査結果の報告があった。次に、3グループ（散策・アート・食）に分かれて「白子街道ウォーク 2013」の成果・反省点を検討した。最後にグループ毎の全体発表が行われた。

第9回まちづくり講座の風景写真



散策班の検討結果（青：成果、赤：問題点）

■イベント全体

<時間>

- ・夜の時間を早くする。
- ・終了時間を早く。
- ・イベント全体の時間が長かった。
- ・開始時間が遅い。12時30分頃から始めてほしい
- ・夜、イベント会場の照明が暗い

<PR不足>

- ・CNSでの事前PR活動はなかった（次回はずむ）：CNSの放映はあった
- ・自治会との連携をもっと密に
- ・協賛者への謝意が不充分
- ・自治会組織を利用してPRする
- ・全体に盛り上がり不足
- ・自治会等への働きかけ不足

<その他>

- ・参加者が多く、概ね好評だった
- ・プロデューサーがきめ細かくまとめてもらった

■散策ガイドツアー

- ・ガイドの養成が必要。事前に勉強会が必要。
- ・説明内容の概略をガイド全員が心得ている必要あり。
- ・いくつかのガイドパターンが必要（子供向け、一般向け、詳しく知りたい人向け）
- ・ガイドが良かった。白子の宝である。
- ・ガイドの説明は好評であった。

■街道巡りウォークラリー

- ・近鉄との共催ができるとよい
- ・継続的、定期的の実施できるキッカケづくり
- ・西方寺の看板をミスったことは良くなかった
- ・訪問先への事前説明不足
- ・参加者55名は少ない

■仮装行列

<受付場所>

- ・受付場所が悪かった（分かりにくく混雑がみられた）
- ・仮装行列の受付場所は前の方が良い

<参加者>

- ・前回に比べ、仮装行列参加者が少なかった

<表彰式>

- ・仮装行列終了後、表彰式までの時間が空きすぎた
- ・表彰状の印刷に手間取ったが、来年からはあらかじめ印刷しておき、表彰者の欄は手書きで対応してはどうか

<マナー>

- ・写真を撮る人のマナーがよくない。何回注意しても直らない
- ・カメラマンの態度が悪かった

<歩くルート>

- ・仮装行列のルートは人の多い所を歩いた方が良いのでは？
- ・コースに工夫を！！
- ・海岸沿いは意味なし。町の中を歩いて欲しい。
- ・歩く距離をもう少し長くしてはどうか？→距離が長いと子供がかわいそう

<その他>

- ・子供達が楽しそうにしていた
- ・行列のコントロールはうまくいった
- ・2年続けて開催したことは良かった

■白子まち歩きマップ

- ・街道マップが見やすく非常に良かった
- ・白子まち歩きマップをもと多く印刷し、欲しい人に公民館で渡すとか観光協会で売るとかしたら？（経費が問題）
- ・白子の町のイラストが良かった
- ・マップは内容充実していた。観光PR資料として有効活用すべき
- ・イラスト（城野さん）が良かった。

アート班の検討結果（青：成果、赤：問題点）

■イベント全体

- ・概ね良かった
- ・会場が3箇所の設定は良かった
- ・忠兵衛茶屋の外観や雰囲気が好評で表で何枚も写真を撮っている方がいた
- ・来賓者の中にどこで何をしているのか知らない人が多かった。
- ・9時半から10時???
- ・イベントの数とスタッフ数の調整が必要
- ・忠兵衛茶屋の家の由来・歴史の質問者が多く、消化不良気味

■昔の遊び

- ・子供の反応が良く、初めて接する昔の遊びに沢山の子供が参加していた
- ・畳の上で「おはじき」「お手玉」などの遊びができたのはよかった
- ・昔の遊びの参加者が多く、良かった。
- ・おはじき、あやとりなどの実演・指導者の必要性を感じた

■白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト

- ・新聞にも載ったが大体あの程度でよいと思う
- ・フォト入賞者のみの展示ではなく、許される枚数であれば参加者全ての作品も展示したら来年盛り上がると思う

■白子・伊勢街道をテーマにした絵画展

- ・展示方法は良かった
- ・出展者のバラエティをもたせるとよい
- ・子供が描いた絵画に大人が一部修正を加えたらしく、子供から不評をかったとのこと

■パフォーマンス

- ・イベントの中の伊勢音頭が特に良かった
- ・パフォーマンスのスタート時間が遅かった
- ・もう少し早い方がよい
- ・見る人が帰ってしまう

■伊勢型紙あかりイベント

- ・音楽ライブは良かった
- ・歌っている人が誰か分からなかった（紹介等が必要）
- ・少し暗すぎた
- ・参加者が少なかった
- ・忠兵衛茶や又は公民館2階で実施してはどうか？

食班の検討結果（青：成果、赤：問題点）

■イベント全体

- ・心配された天候もどうにか夕方までもって良かったです
- ・19日朝刊の記事が良い宣伝になった
- ・来場者の受付や集合場所が分かりにくかった

■もちのふるまい

- ・もちのふるまいは良かった
- ・きなこ、あんこ美味しかった
- ・三色の味付け美味しかった
- ・ふるまい餅は美味しかったです。来年も楽しみです。
- ・餅の仕上げがちょうど良い
- ・今回の餅は米が半煮えでした。もう少し時間が欲しい。
- ・もちが蒸し上がってなかった
- ・もちのふるまいの時間が中途半端だった

■忠兵衛茶屋

- ・お茶のもてなしが良かった
- ・子どもの描いた絵画は忠兵衛茶屋にフィットしていた
- ・忠兵衛茶屋の閉店が早すぎた。ガイドツアーの途中で寄れなかった
- ・忠兵衛茶屋の照明が暗い

■フードコート

- ・コスチュームが良かった。
- ・あまちゃん姿が良かった
- ・五平餅の味付けは最高だった。
- ・五平餅にお手伝いして頂いた人々に最後に1本ずつ食べていただくようにしたい
- ・五平餅の解凍に時間がかかり、イベント・ガイドツアー等が全く見られなかった
- ・五平餅を忠兵衛茶屋で食べたい
- ・ハンペン配布は若松中浜商店で1袋750円
- ・街道ウォークもちのネーミングが分かりにくかった。五平餅のタイトルを考えて下さい
- ・五平餅の持ち帰りのパックをふた付きにしてはどうか
- ・焼きそばの売り切れが早すぎた
- ・餅の大きさが小さすぎる。80gを100gにしてはどうか。
- ・製造方法についてマニュアル化できないか

(11) 第10回まちづくり講座

日時：2014年1月7日(火)14:00～16:00

場所：白子公民館

内容：講演「名張市名張地区の住民主体のまちづくりの取り組み」

参加者数：16名

まちづくり講座の概要：松浦助教から「名張市名張地区の住民主体のまちづくりの取り組み」の講演があった。その後、質疑応答があった。

スライドの一部



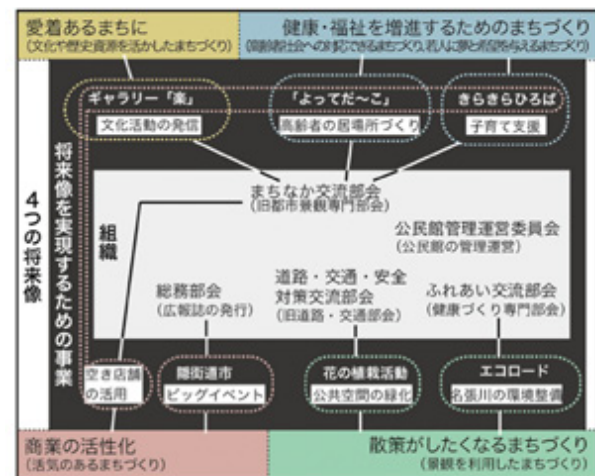
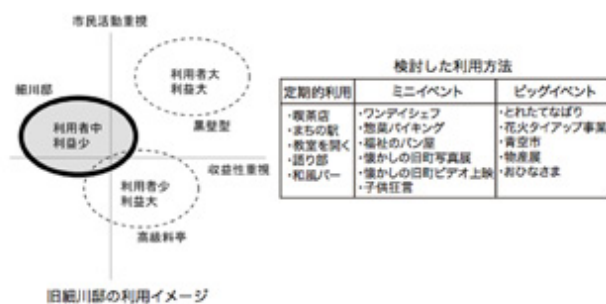
1. 名張市での官民協働による「まちなか再生プラン」づくり

- (1) 名張市の中心市街地を巡る計画
- (2) 名張市5町で始まった小さなまちづくり
- (3) 中心市街地全体のまちづくりへの発展
- (4) ゆめづくり地域予算制度の創設と住民主体のまちづくり
- (5) 「まちなか再生プラン」の策定と進め方
- (6) 歴史交流拠点としての旧細川邸改修WS

1) 第1回ワークショップ (2006年8月2日)

将来・シナリオ、利用イメージの検討

旧細川邸の運営方針：市民が参加できる活動の受け皿であると同時に、運営組織が収益事業を展開して、「旧細川邸がまちなか再生の核として、NPOなびり実行委員会によって持続的に経営される」ことを確認



1) 第2回ワークショップ (2006年8月28日) デザインゲームによる全体配置計画の検討



(12) 第11回まちづくり講座

日時：2014年2月13日(木) 9:00～17:00

場所：名張市名張地区

内容：見学会「名張市名張地区の住民主体のまちづくりの取り組み」

参加者数：24名

まちづくり講座の概要：名張市名張地区の住民主体のまちづくりの取り組みの見学会を実施した。まず、名張地区のまちなかを散策した後、観光・交流施設「やなせ宿」にて、名張地区まちづくり推進協議会の運営及びやなせ宿の運営についての説明会・質疑応答が行われた。

第11回まちづくり講座の風景写真



2. 白子街道ウォーク 2013

白子
街道ウォーク

2. 白子街道ウォーク 2013

(1) 白子街道ウォーク 2013 の概要

日時：10月19日（土）午前10:00-午後6:30

メイン会場：白子公民館・東町公園・忠兵衛茶屋

主催：白子街道ウォーク実行委員会

来場者数：518名（白子公民館・東町公園・忠兵衛茶屋での参加者調査の合計）

参加費：300円（白子まち歩きマップ・吉宗桜最中とお茶のサービス（忠兵衛茶屋にて）・五平餅・ペットボトルのお茶）。140枚が販売された。

主なプログラム：

<散策系>

散策系では、仮装行列・散策ガイドツアー・街道巡りウォークラリー・白子まち歩きマップの4つのイベントを企画した。仮装行列では、「江戸」をテーマに仮装して伊勢街道をパレードした。参加者は8チーム115名だった。参加者に贈られた各賞の受賞者は、総合プロデューサー賞：中世古健吾、街道ウォーク実行委員長賞：劇団花さつき、白子駅長賞：美しっ娘、すずか茶ん賞：ウダシオ、白子公民館運営委員長賞：鼓白サッカー少年団、だった。散策ガイドツアーでは、語り部の案内で、散策コースを回った。参加者は20名だった。街道巡りウォークラリーでは、白子地区に点在する地域資源の中で厳選された18の地域資源の近くにクイズ付きの地域資源案内看板を設置し、各地域資源を巡ってクイズに答えて景品をもらう形式とした。参加者は55名だった。また、地域資源や散策ルートを紹介した白子まち歩きマップを製



仮装行列



散策ガイドツアー



街道巡りウォークラリー



パフォーマンス

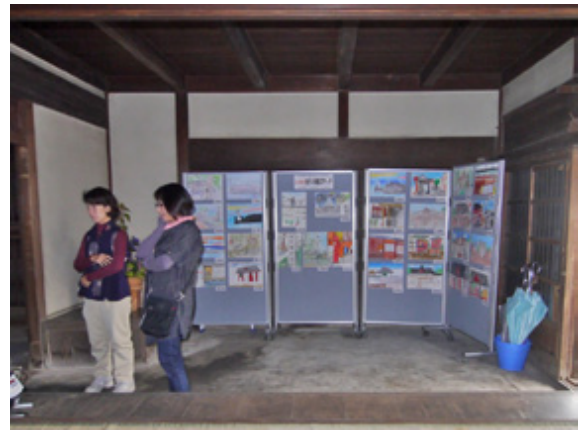
作り、参加者に有償配布した（101枚配布）。

<アート系>

アート系では、パフォーマンス・白子や伊勢街道をテーマにした絵画展・昔の遊び・伊勢型紙あかりイベントの4つのイベントを企画した。パフォーマンスでは、白子公民館の駐車場及び東町公園にて、伊勢音頭・ダンス・軽音などが開催された。白子や伊勢街道をテーマにした絵画展では、前述した伊達家を一般開放し、白子・伊勢街道をテーマに子供達が撮影・写生した絵画を玄関付近に展示した。昔の遊びでは、伊達家の畳の間で、お手玉・おはじきなど昔の遊び体験を実施した。伊勢型紙あかりイベントでは、東町公園の土俵近くに地元の幼稚園児やサークルの方々が製作した行燈を灯し、音楽の演奏会が開催された。

<食系>

食系では、忠兵衛茶屋・フードコート・餅のふるまいの3つのイベントを企画した。忠兵衛茶屋では、伊達家の土間を活用して地元の和菓子とお茶が食べられるカフェを設置した（最中とお茶：53セット販売）。フードコートでは、白子公民館の駐車場に焼きそばや五平餅などを設置した（五平餅：358本販売）。餅のふるまいでは、白子公民館にて無料で餅をふるまった。



白子や伊勢街道をテーマにした絵画展



昔の遊び



伊勢型紙あかりイベント



フードコート



忠兵衛茶屋

(2) イベントの資料等

1) イベントフライヤー

白子街道ウォーク2013

2013年10月19日(土)
10時から18時半 雨天の場合は20日(日)

参加費：300円
白子まち歩きマップ・吉宗桜最中とお茶のサービス(忠兵衛茶屋にて)・五平餅・ペットボトルのお茶が付いてきます。
参加費を払わなくても参加可能です。

会場案内図は裏面をご覧ください

散策

散策ガイドツアー 要事前申込
受付：白子公民館から順次出発
時間：13時出発、15時出発
内容：語り部の案内で、白子のまちを散策しましょう
その他：所要時間80分。各回定員30名。事前申込が必要です

街道巡りウォークラリー
受付：白子公民館
時間：10:00~16:00
内容：白子まち歩きマップを片手に白子の名所を巡り、クイズに答えて景品をもらおう!!

白子まち歩きマップ
配布場所：白子公民館
時間：10:00~16:00
内容：今年度の白子まちづくり講座で白子まち歩きマップを製作しました。白子の見所が満載です。

仮装行列 要事前申込
場所：スタート・ゴール：東町公園
距離：2.1km
時間：10:00~11:30
内容：「江戸」をテーマに仮装して伊勢街道を楽しくパレードしましょう!! 事前に申し込みれば、松阪木綿の着物のレンタルも可能です。

アート

白子・伊勢街道をテーマにした絵画展
場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：白子・伊勢街道をテーマに子供達が写生した絵画を伊勢街道沿いに建つ伝統的な町屋建築の伊達家に展示します。

白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト
内容：白子街道ウォーク当日の風景写真をお寄せください。写真の展示会やHPでの掲載を予定しています。詳細は裏面をご覧ください。

昔の遊び
場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：伝統的な町屋建築である伊達家の畳の間で、白子かるた、お手玉、おはじき、あやとり、コマ、メンコ、紙風船で遊んでみましょう!!

伊勢型紙あかりイベント
場所：白子東町公園、東公園近くの街道沿い
時間：16:30~18:30
内容：東町公園と東公園近くの街道沿いに地元の幼稚園児やサークルの方々が製作した行燈が灯されます。

食

石取祭体験
場所：東町公園
時間：13:00~13:30
内容：寺家地区でなくなってしまった石取祭が復活しました。大切な祭り文化を継承させていきましょう!

パフォーマンス
場所：白子公民館・東町公園
時間：14:00~18:30
内容：伊勢音頭の披露・白子高校ダンス部・軽音バンド・劇団花さつき・飛脚による胎配り

忠兵衛茶屋
場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：伊勢街道沿いに建つ伝統的な町屋建築の伊達家で地元の和菓子(吉宗桜最中)とお茶を頂きましょう!!

餅のふるまい
場所：白子公民館
時間：15:00~(なくなり次第終了)
内容：地元の方がついてくれた餅を食べましょう!!

フードコート
場所：白子公民館の駐車場
時間：11:00~15:00
内容：地元のグルメを堪能しましょう!! 白子高校家庭クラブによるしらすごまクッキーや大人気の五平餅もありますよ。

主催：白子街道ウォーク実行委員会

<http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013.html>

このイベントの企画は白子公民館と三重大学都市計画研究室との共同研究「海・街道・史跡を活かしたまちづくりデザイン」の住民参加型ワークショップで検討されました。

事務局：鈴鹿市立白子公民館 当日連絡先：059-388-1920 (白子公民館)

仮装行列・散策ガイドツアー申込方法のご案内

応募締切: 10月13日(日)

申込方法: 電話(0593-88-1920)又は電子メール(shiro-k@mecha.ne.jp)にて、以下の内容をお教え下さい。

仮装行列の申込

- ①参加者氏名・年齢(全員分)
- ②代表者氏名
- ③代表者郵便番号
- ④代表者住所
- ⑤代表者電話番号
- ⑥松阪木綿の着物のレンタルの有無
(レンタル料: 1着1000円) 先着5名様

※仮装行列・散策ガイドツアーには、体調管理など個人の責任において参加して下さい。また、参加中の安全確保につきましては配慮・対応いたしますが、万が一の事故の補償は、公民館保険の範囲とし、主催者・随行者の責はなしとします。

※未成年者は、保護者の同意を得てご参加下さい。

散策ガイドツアーの申込

- ①希望時間帯(13時出発・15時出発)
- ②参加者氏名・年齢(最大5名)
- ③代表者氏名
- ④代表者郵便番号
- ⑤代表者住所
- ⑥代表者電話番号

白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト募集のご案内

応募締切: 10月31日(木)

<募集作品内容>

- ・白子街道ウォーク当日の風景に関する写真作品

<応募内容・要領等>

- ・イベントホームページ (<http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013.html>)

「白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト募集要綱」をご参照下さい。



2) イベントポスター

白子街道ウォーク2013

参加費：300円
白子まち歩きマップ・吉宗桜最中とお茶のサービス（忠兵衛茶屋にて）・五平餅・ペットボトルのお茶が付いてきます。
参加費を払わなくても参加可能です。

2013年10月19日(土)
10時から18時半 雨天の場合は20日(日)

散策

散策ガイドツアー 要事前申込

受付：白子公民館から順次出発
時間：13時出発、15時出発
内容：語り部の案内で、白子のまちを散策しましょう
その他：所要時間80分。各回定員30名。事前申込が必要です

街道巡りウォークラリー

受付：白子公民館
時間：10:00~16:00
内容：白子まち歩きマップを片手に白子の名所を巡り、クイズに答えて景品をもらおう!!

白子まち歩きマップ

配布場所：白子公民館
時間：10:00~16:00
内容：今年度の白子まちづくり講座で白子まち歩きマップを製作しました。白子の見所が満載です。

仮装行列 要事前申込

場所：スタート・ゴール：東町公園
距離：2.1km
時間：10:00~11:30
内容：「江戸」をテーマに仮装して伊勢街道を楽しくパレードしましょう!! 事前に申し込めば、松阪本綿の着物のレンタルも可能です。

アート

白子・伊勢街道をテーマにした絵画展

場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：白子・伊勢街道をテーマに子供達が写生した絵画を伊勢街道沿いに建つ伝統的な町屋建築の伊達家に展示します。

白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト

内容：白子街道ウォーク当日の風景写真をお寄せください。写真の展示会やHPでの掲載を予定しています。詳細は裏面をご覧ください。

昔の遊び

場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：伝統的な町屋建築である伊達家の畳の間で、白子かるた、お手玉、おはじき、あやとり、コマ、メンコ、紙風船で遊んでみましょう!!

伊勢型紙あかりイベント

場所：白子東町公園、東公園近くの街道沿い
時間：16:30~18:30
内容：東町公園と東公園近くの街道沿いに地元の幼稚園児やサークルの方が製作した行燈が灯されます。

石取祭体験

場所：東町公園
時間：13:00~13:30
内容：寺家地区でなくなってしまった石取祭が復活しました。大切な祭り文化を継承させていきましょう!

パフォーマンス

場所：白子公民館・東町公園
時間：14:00~18:30
内容：伊勢音頭の披露・白子高校ダンス部・軽音バンド・劇団花さつき・飛脚による船配り

食

フードコート

場所：白子公民館の駐車場
時間：11:00~15:00
内容：地元のグルメを堪能しましょう!! 白子高校家庭クラブによるしらすごまクッキーや大人気の五平餅もありますよ。

餅のふるまい

場所：白子公民館
時間：15:00~(なくなり次第終了)
内容：地元の方がついでくれた餅を食べましょう!!

忠兵衛茶屋

場所：忠兵衛茶屋
時間：10:00~16:00
内容：伊勢街道沿いに建つ伝統的な町屋建築の伊達家で、地元の和菓子（吉宗桜最中）とお茶を頂きましょう!!

主催：白子街道ウォーク実行委員会
<http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013.html>
このイベントの開催は白子公民館と三重大学都市計画学部の共同開催「街・家・路」をテーマとしたまちづくりプロジェクト、市民参加型ワークショップで検討されました。

事務局：鈴鹿市立白子公民館 当日連絡先：059-388-1920 (白子公民館)

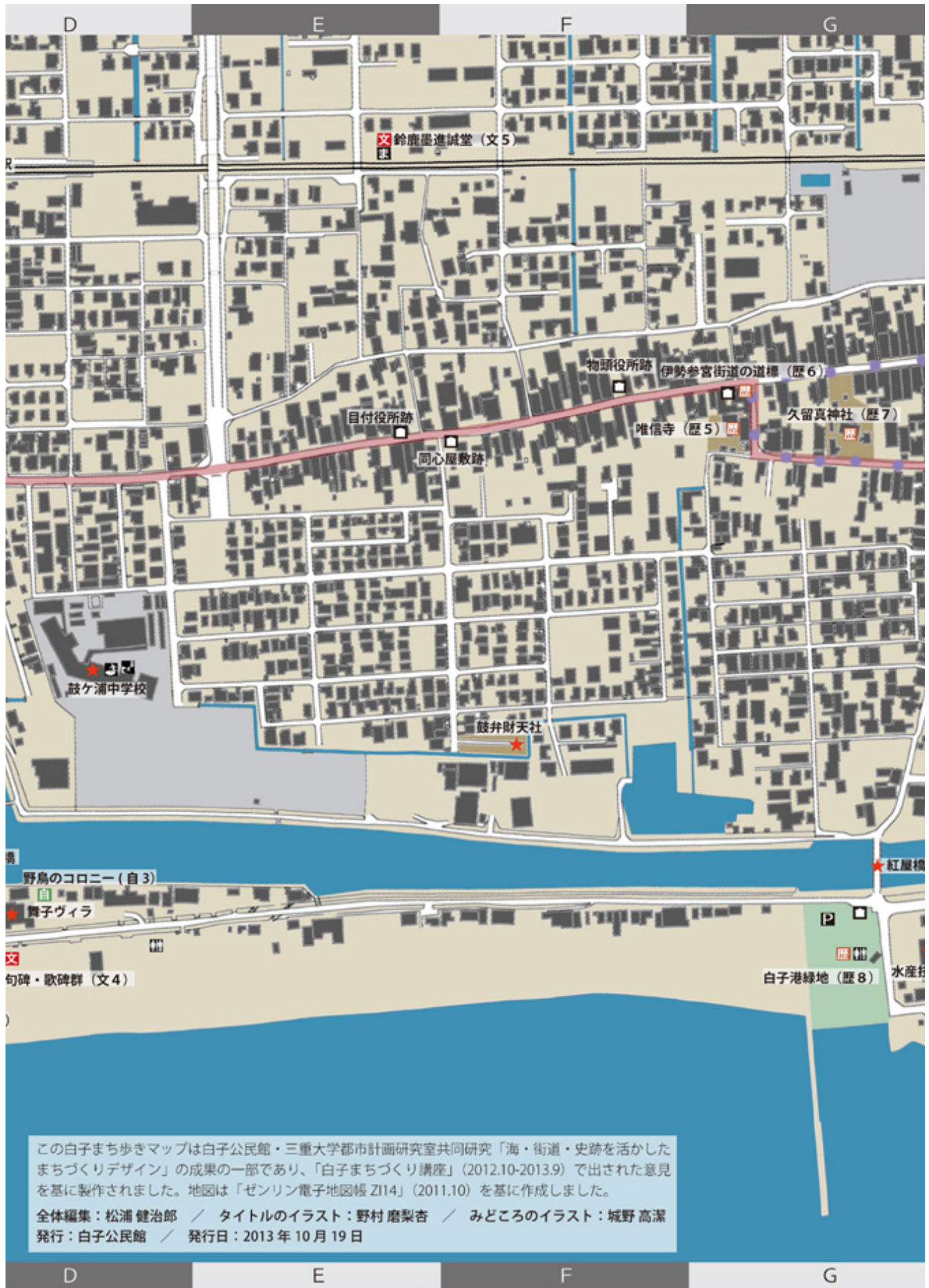


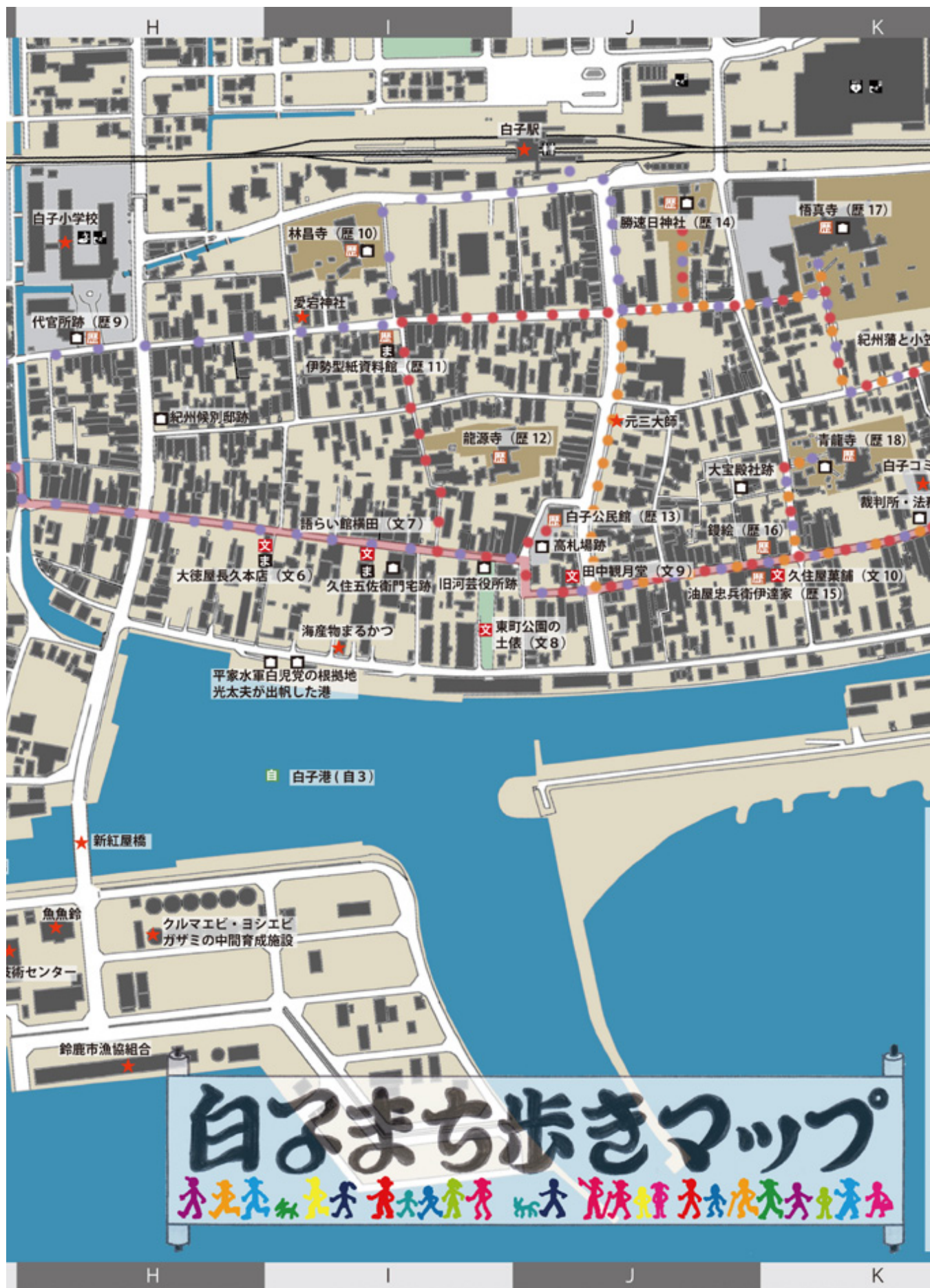
会場案内図

● 臨時駐車場
★ イベント会場
駐車場に限りがありますので、早場にお参りください。公共交通機関でお越しください。

3) まち歩きマップ





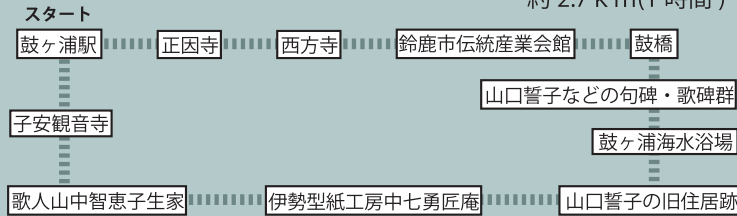




白子まち歩きモデルコース

寺家のまちなみ巡りコース (鼓ヶ浦駅発)

約 2.7 km(1 時間)

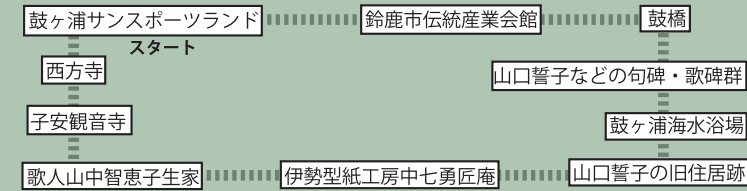


伊勢型紙職人の住む寺家のまちなみを巡るコースです。迷路状に入り組んだまちなみを散策すると、伊勢型紙や寺家出身の文化人にちなんだ名所が見つかるはず



寺家のまちなみ巡りコース (鼓ヶ浦サンスポーツランド発)

約 2.9 km(1 時間)

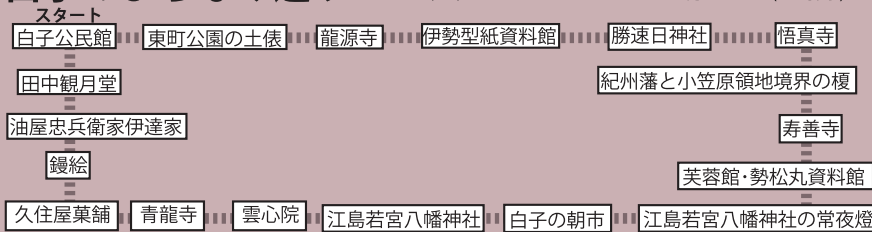


伊勢型紙職人の住む寺家のまちなみを巡るコースです。迷路状に入り組んだまちなみを散策すると、伊勢型紙や寺家出身の文化人にちなんだ名所が見つかるはず



白子のまちなみ巡りコース (白子公民館発)

約 2.8 km(1 時間)

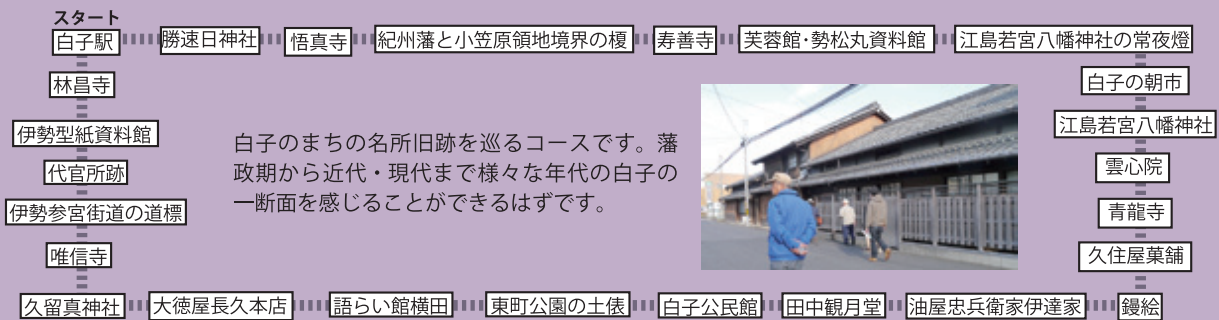


白子のまちなみの名所旧跡を巡るコースです。藩政期から近代・現代まで様々な年代の白子の一断面を感じることができるはず



白子のまちなみ巡りコース (白子駅発)

約 3.5 km(1 時間 30 分)

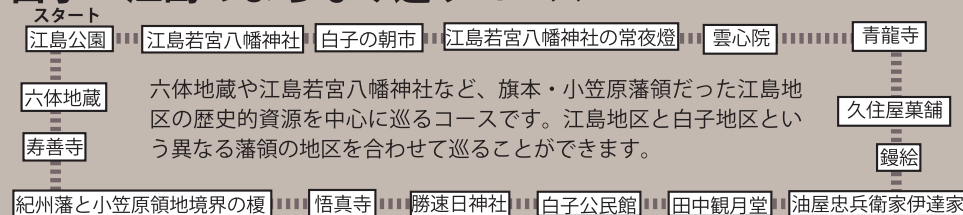


白子のまちなみの名所旧跡を巡るコースです。藩政期から近代・現代まで様々な年代の白子の一断面を感じることができるはず



白子・江島のまちなみ巡りコース (江島公園発)

約 3.5 km(1 時間 30 分)



六体地藏や江島若宮八幡神社など、旗本・小笠原藩領だった江島地区の歴史的資源を中心に巡るコースです。江島地区と白子地区という異なる藩領の地区を合わせて巡ることができます。



白子まち歩きのみどころ

歴史的資源

榎荘翁碑 歴1 A-2

榎荘翁は孔子を祖とした伝統的な政教一致の学を修めた人です。1827年に現在の河芸町に生まれ、のちに寺家に住みました。絵・生け花・煎茶の才能に秀でており、多くの門人が寺家にいました。この碑は門人が建立したものです。



子安観音寺 歴2 C-1

安産・子育て祈願のお寺として全国から参詣者が訪れます。ご本尊は「白衣観世音」で、国天然記念物である「不断桜」や県文化財である「仁王門」「銅灯籠」が置かれています。敷地内には俳人山口誓子ゆかりの「静思庵」や観音寺の歴史を伝える「歴史資料館」が併設されており、資料館には1200年の歴史を伝える寺宝「大マンダラ」「浄土曼荼羅」の他に、古文書や山口誓子の作品など貴重な資料が数多く展示されています。



西方寺 歴3 C-2

永正7年(1510年)創建のお寺で山口誓子や松尾芭蕉の句碑が置かれています。敷地内にある俳人山口誓子縁の書院「木枯亭」では俳句の発表会が催されています。



正因寺 歴4 C-2

真宗高田派のお寺。山口誓子の句碑や親鸞聖人の子供時代の像も置かれています。



唯信寺 歴5 G-2

天台宗から真宗高田派になって約350年になります。樹齢約250年の松が入って右側にあります。



伊勢参宮街道の道標 歴6 G-2

この付近の道は曲がり角が多いため、参宮の往来時に道に迷わないように参宮街道の曲がり角に道標が建てられました。現在残っている道標は1937年に3回目に建て直されたものです。



久留真神社 歴7 G-2

1500年以上の歴史をもつ格式高い神社で主祭神は大己貴尊。相殿神に祀られる漢織姫尊は福德の女神、女性の守護神として尊ばれ、美貌・美容・恋愛・健康等の成就祈願のため遠近より多くの人が参拝に訪れます。3月の初午にはお祭りが行われ、紅白のモチまきが行われます。



白子港緑地 歴8 G-4

ロシアを初めて紹介した大黒屋光太夫が出航した地であり、記念碑があります。置かれているベンチから望む景色はすばらしく、夕陽に染まる海や四日市の工場群を眺めることができます。



代官所跡 歴9 H-1

紀州藩白子代官所の跡地。寛永十一年(1634年)に郡奉行所として築かれ、のちに代官所と名を改めました。現在敷地の一部は小学校となっています。



林昌寺 歴10 I-1

真宗高田派のお寺です。怠りなく刻を告げる寺の鐘は、田畑で働く人や住民に時を知らせ、「林昌寺のかね」と呼ばれ重宝されていました。



伊勢型紙資料館 歴11 I-1

白子屈指の型紙問屋として知られた寺尾家の住宅が資料館となっており、貴重な型紙資料が展示されています。鈴鹿市により市の指定史跡として指定されています。



龍源寺 歴12 I-2

平安時代開創と伝わる禅寺です。境内には伊勢平氏、平敦盛愛用の「青葉の笛」を作ったという伝説の竹やぶ「青葉の竹林」が伝承されています。境内の入口にはこれに関する立札が設置されています。



白子公民館 歴13 J-2

白子地区の公民館として市民に利用されています。また、かつては江戸時代白子代官所が管内の行政、訴訟、警察、税務の執行に伴い、これらを掲示する板札を高く掲げた場所でもありました。またかつて白子港にあった海岸兵舎の石碑も敷地内に飾られています。



勝速日神社 歴14 J-1

1634年に紀州藩の別邸と代官所を創設する際、久留真神社を移転しました。その時に栗真にあった「八重垣神社」と「勝手明神」を遷して一社にし、現在の地に「勝速日神社」をつくりました。勝手明神の由来から『かつてさん』と呼ばれて親しまれています。毎年4月中旬の土・日には春祭りが行われ、市指定文化財の山車4台が町中を練り歩きます。山車は、木造2階屋形で高さ3.6m。漆塗りの金箔仕上げで、400年前に制作したと伝えられています。



油屋忠兵衛家伊達家 歴15 J-2

仙台の伊達氏一族を先祖に持つ忠兵衛が油屋を営んだ住居です。かつては廻船問屋を営んでいました。明治21年(1888)には伊勢湾に迷い込んだ鯨を捕獲させ、その耳石や髭を江島若宮八幡神社に奉納しました。現在の同家建物は百年以上経過しており、伝統的建造物として価値を備えています。



鍍絵 歴16 K-2

江戸時代から明治にかけて発達した漆喰による壁の装飾で鍍細工などと言われています。この図柄は波に浮かぶ鼓の絵で鼓ヶ浦の伝説にちなんだもので、下の段は白ウサギが跳ねています。現在、白子にはこの鍍絵が残っていません。



悟真寺 歴17 K-1

応永18年(1411年)の建立と伝えられている浄土宗の中本山格のお寺です。紀州藩より特別の保護を受けてきました。市指定文化財の薬師如来立像・観音菩薩立像・阿弥陀如来立像・光明真言碑や俳人山口誓子の句碑があります。



青龍寺 歴18 K-2

空海が建てたといわれ、空海が作ったといわれる弁財天が残っています。八代将軍徳川吉宗が名付けたとされる「不時桜」は今も見事な花を咲かせます。また、青龍寺内には沢山の文化財が保存されています。



紀州藩と小笠原領地境界の榎 歴19 K-1

江戸時代、江島が旗本小笠原侯の知行地となった末期の文久年中(1861~1864)、この地を紀州藩との境の印として、ここに5本の榎が植えられていましたが、その後2本は枯れて伐採され現在3本が残っています。このことを示す立て札が木の南側に設置されています。



雲心院 歴20 L-2

江島村の藩主、小笠原家の菩提寺。初代領主の霊をまつり、般若山雲心院を寺号としたものです。現在は公民館のように利用されています。また、寺の西側には街道に面して小笠原氏の陣屋がありました。



芙蓉館・勢松丸資料館 歴21 M-2

旧松野屋の土蔵を改装したミニ美術館。江戸から明治・大正時代の陶磁器、ガラス器、浮世絵、漆器、飾り物のほか「勢松丸」船額、おしろい製造販売の看板「芙蓉館」などを展示しています。まちかど博物館としても親しまれています。



江島若宮八幡神社の常夜燈 歴22 M-2

この常夜燈は、文政三年(1820)初秋、白子港と江戸の間を往來していた廻船問屋の船の航海安全を祈願して、江戸にあった伊勢商人の大伝馬町組と江戸白子組の船荷取扱関係者が、この神社に寄進したものです。江戸時代には、常夜燈のすぐ東南は港の入江の小浜と呼ばれる波打ちざわで、常夜燈が灯台代わりになっていたといえます。



江島若宮八幡神社 (文23) M-2

江島神社に奉納されている多数の絵馬のうち、江戸時代の71面が指定されたもので、寛文(1661~73)頃のものも最も多く、最古は承応元(1652)年です。杉板もしくは檜板に直接描いたものと、紙に描いて貼り付けたものがあります。奉納者を明記するものも多く、中には江戸在住のものも若干あります。形はイホリ形が普通で、サンバ形のものもあります。当神社は明治末に合祀されたもので、八幡社だけでなく、弁天社に捧げられたものも少なくありません。絵馬の図柄は、七福神特に弁財天を強調するものが多いほか、武者絵、町絵図、帆船の絵もあります。71面中記年のあるもの53面、不明18面です。



家康命からがら船出の港 (文24) N-3

「本能寺の変」後、伊賀越えをし、亀山を抜け、家臣三人(推定)と江島にたどり着きました。そして、小川孫三の機転で、九死に一生を得て無事に三河へと帰ることができました。



六体地藏 (文25) N-1

地獄道・餓鬼道・畜生道・阿修羅道・人間道・天道の六道を表す六体の地藏があります。かつてはより東に存在していた「北の端地藏」と言われていましたが、昭和五十一年に現在地へと移転しました。地藏菩薩の縁日には地藏盆が行われ、提灯や屋台で賑わいます。



文 化 的 資 源

伊勢型紙工房 中七勇匠庵 (文1) A-1

伊勢型紙の作品が展示され体験実習ができる工房。重要無形文化財伊勢型紙道具彫り技術保持者である故：中村勇二郎氏に師事した、伊勢型紙の第一人者である中村喬勇匠庵主宰が指導を務めています。



日展作家長谷川八壽雄のアトリエ (文2) C-1

日展において1965年に初入選して以来数多くの入選を果たし、これまでに2度特選を受賞し、1965年に桑名市立明正中学校で記念像「希望」を制作するなど全国的に活躍する彫刻家長谷川八壽雄のアトリエです。



鈴鹿市伝統産業会館 (文3) C-3

「鈴鹿墨」と「伊勢型紙」の伝統工芸を紹介し、優れた技術を後世に伝えるための施設です。定期的に伊勢形紙彫刻・鈴鹿墨制作の実演がされ、伊勢形紙でできたしおりの彫刻体験もできます。



山口誓子などの句碑・歌碑群 (文4) D-4

鼓ヶ浦舞子館前には山口誓子の句碑が、鼓ヶ浦海岸には松島十湖の句碑、佐佐木信綱の歌碑など、数多くの句碑・歌碑が置かれています。



- ①山口誓子の句碑「一湾の潮(うしお)しづもるきりぎりす」
- ②松島十湖の句碑「天人もおりよつみの浦の夏」
- ③佐佐木信綱の歌碑「松千もと立てりをれども大君のきぬかさのまつの見の尊しも」
- ④服部堯風の漢詩碑「蚊龍氣をおさめ鶯鴨眠る松籟清聲鼓浦の天
此を去って逢山巖むる處なく 風に臨み傲を囁けば即ち神僕」
- ⑤池辺義象の歌碑「松風も千代の声してうちよするつつみが浦のさやけき」
- ⑥結城藩室の漢詩碑「慈雲樓閣はれ仙蹤 月は照らす沙耶一帯の松
夜は静かにして漁郎俱に櫂を撃つ 天風淡々浪撃々」

出典：みえ歴史街道フェスタ鈴鹿実行委員会「探訪海辺の伊勢街道」1998

鈴鹿墨進誠堂 (文5) E-1

伝統的な鈴鹿墨を製造、販売しており、貴重な文房古物の展示もされています。取り扱った墨は経済産業大臣指定の伝統的工芸品に指定されており、多くの書道愛好家に使用されています。



大徳屋長久本店 (文6) H-2

16代にわたる長い伝統をもつ和菓子店で、鈴鹿銘菓となっている菓子「小原木」の300年変わらない味を守り続けています。また、16代伝承されてきた和菓子の木型、焼印、今では見られなくなった婚礼用の菓子箱などの展示もされています。



語らい館横田 (文7) I-2

明治18年建造の町屋づくりの家がリフォームされ、昔なつかしい家具が置かれたレトロなミニギャラリーとなっています。ギャラリーにはアーティストが持ち寄った手作りの雑貨などが綺麗に置かれ、一部販売もされています。



東町公園の土俵 (文8) L-3

名古屋場所開催時、追手風部屋の稽古を見学することができます。また、東町公園の西側には追手風部屋の力士が宿泊する松葉屋旅館があります。



田中観月堂 (文9) J-2

天然記念物 子安観音寺の不断桜に由来するお菓子です。大正四年登録商標をいち早く取得し、昭和三年十一月に天皇陛下が、昭和五十四年には皇太子様が直接お褒めになりました。



久住屋菓舗 (文10) K-2

伊勢鈴鹿市白子の名産として二百余年の長きにわたって受け継がれて来た代表的な銘菓です。風雅な形と類のない美味しさが合わさった焼菓子です。一つ一つ丁寧に手焼きして自家製の粒あんをはさんでおります。柔らかいおせんべいに粒あんをはさんだ様な和菓子です。



白子の朝市 (文11) M-2

毎月1と6のつく日は、「白子の朝市」といって、江島若宮八幡神社前の一角で午前中に市が開かれ多くの人々が賑わいます。



自 然 的 資 源

鼓ヶ浦海水浴場 (自1) C-4

「白砂青松100選」に選定された、白砂の浜に美しい松のある遠浅の海水浴場です。夏の海水浴シーズンには県内・外の多くの人でにぎわいます。砂浜を歩くと様々な貝殻を拾うことができます。



珍しい **すぐに見つかる**



鼓ヶ浦海水浴場で見られる貝

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室製作の図に一部修正

野鳥のコロニー (自2) D-4

市内の石垣池からきたらしい、カワウやアオサギの姿を見ることができ、季節によって対岸の鼓ヶ浦中学の堤防道から鳥たちの巣を良く観察できます。夏になると、ごくまれに釜屋橋付近で美しい色のカワセミにも出会えます。白子で見られる野鳥はマップの右下に整理されています。



白子港 (自3) I-3

金沢川のもたらず土砂や伊勢湾の沿岸流によって形成された砂嘴が堤防のはたきをする天然の良港として、古くから利用されてきた港です。現在の港は太平洋戦争中に進出した大日本帝国海軍の整備した軍港が基盤となっています。コナゴイフシ・アナゴ・ノリ・アサリなどの水揚げがあります。



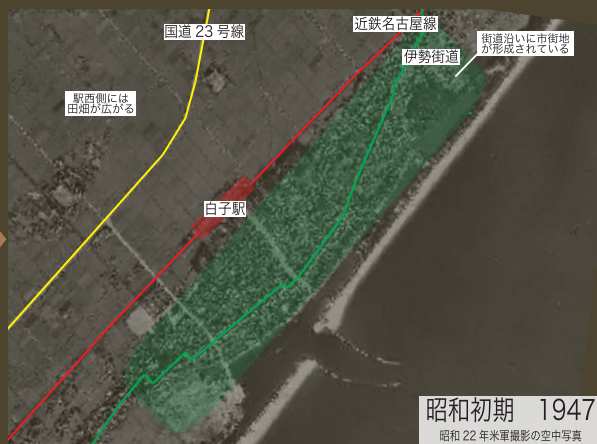
白子のまちの成り立ち



<成長期：港・宿場町としての繁栄>

当時、白子には白子代官所などが置かれ、伊勢湾における物流の拠点となっていました。また、白子は伊勢街道の宿場町としても機能していました。

市街地は現・白子小学校付近にあった白子代官所を中心として海岸沿いにコンパクトに形成されていました。内陸部にはため池や田畑が広がっており、市街地と海や田園が一体としてデザインされていました。



<転換期1：軍隊色に染まる町>

1915年（大正4年）には伊勢軽便鉄道白子駅が開業され、郡の中心として発展した白子ですが、1937年（昭和12年）の鈴鹿海軍航空隊・基地の設置により転換期を迎えます。白子港は軍港となり、横須賀海軍工廠施設部が開設されるなど、町全体が軍隊色に染まっていきました。

空中写真から、市街地は街道沿いに形成され、駅西側には田畑が広がっていることがわかります。



<現代：新旧の共存・市街地のスプロール化>

現在の白子は、伊勢街道沿いに古い町並みを残す歴史的市街地と白子駅以西に拡大した新市街地に分かれています。現在もなお、白子駅以西に市街地が無秩序に拡大するスプロール現象が見られます。

また、空中写真をみると、白子港は埋め立てが行われていることがわかります。



<転換期2：市街地の住宅地化・拡大>

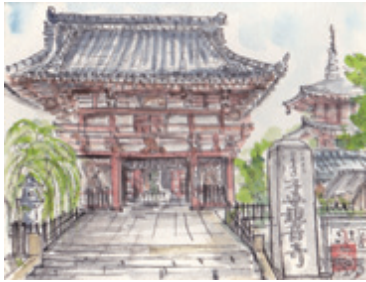
鈴鹿海軍航空隊跡は1949年（昭和24年）に鈴鹿電気通信学園へ変わり、軍港は漁港としての姿を取り戻しました。

それに伴い、市街地の住宅地化・スプロールが進みました。白子駅以西へと市街地は広がり、新しい住宅街が生まれましたが、西部の新市街地は伊勢街道沿いの古い町並みが残る東部とは一線を画すようになりました。

4) 地域資源案内看板

こやすかんのんじ
子安観音寺 歴2 歴史的資源

安産・子育て祈願の寺として全国から参詣者が訪れます。ご本尊は「白衣観世音」で、国天然記念物である「不断桜」や県文化財である「仁王門」、「銅灯笼」が置かれています。敷地内には俳人山口誓子ゆかりの「静思庵」や観音寺の歴史を伝える「歴史資料館」が併設されており、歴史資料館には1200年の歴史を伝える寺宝「大マンダラ」「浄土曼荼羅」の他に、古文書や山口誓子の作品など貴重な資料が数多く展示されています。



問題

子安観音寺の桜が冬に咲いているのを見て驚いた有名人は誰でしょうか？

1. 徳川家康
2. 山口誓子
3. 一休さん

さいほうじ
西方寺 歴3 歴史的資源

永正7年(1510年)創建寺で山口誓子や松尾芭蕉句碑が置かれています。敷地内にある書院「木枯亭」では、山口誓子が俳句教を開いていたと言われており、現在も俳句の発表が催されています。



問題

西方寺には「本堂のみ仏の橙に雛の宵」と詠んだ石碑があります。誰が詠んだでしょうか？

1. 山口誓子
2. 松島十湖
3. 正岡子規

間違い

しょういんじ
正因寺 歴4 歴史的資源

真宗高田派の寺です。山口誓子の句碑や親鸞聖人の子供時代の像が置かれています。



問題

正因寺に置かれている子供時代の像のモデルは誰でしょうか？

1. 山口誓子
2. 親鸞聖人
3. 聖徳太子

いせせんぐうかいどうのどうひょう
伊勢参宮街道の道標 歴6 歴史的資源

この付近の道は曲がり角が多いため、参宮の往来時に道に迷わないように参宮街道の曲がり角に道標が建てられました。現在残っている道標は1937年に3回目に建て直されたものです。



問題

伊勢参宮街道の道標は何代目でしょうか？

1. 初代
2. 2代目
3. 3代目

くるまじんじや
久留真神社 歴7
歴史的資源

1500年以上の歴史をもつ格式高い神社で主祭神は大己貴尊です。相殿神に祀られる漢織姫尊は福德の女神、女性の守護神として尊ばれ、美貌・美容・恋愛・健康等の成就祈願のため遠近より多くの方が参拝に訪れます。3月の初午には祭りがあり、紅白のモチまきが行われます。



問題

久留真神社は何の成就祈願で有名でしょうか？

1. 美貌
2. 勉強
3. 安産

だいかんしよあと
代官所跡 歴9
歴史的資源

紀州藩白子代官所の跡地です。寛永11(1634)年に郡奉行所として築かれ、のちに代官所と名を改めました。現在敷地の一部は小学校となっています。



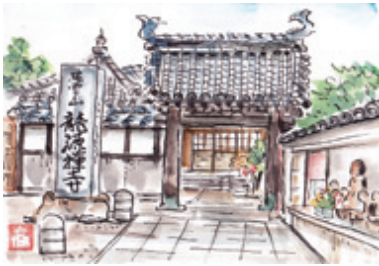
問題

代官所が建てられていた敷地内に建っている建物は何かでしょうか？

1. 小学校
2. 図書館
3. 公民館

りゅうげんじ
龍源寺 歴12
歴史的資源

平安時代創設と伝わる禅寺です。境内には伊勢平氏、平敦盛愛用の「青葉の笛」が作られたという伝説の竹やぶ「青葉の竹林」があります。境内の入口にはこれに関する立札が設置されています。



問題

龍源寺にある平敦盛が愛用した青葉の笛の材料となったものは何かでしょうか？

1. 竹
2. 葦
3. 笹

かつはやひじんじや
勝速日神社 歴14
歴史的資源

1634年に紀州藩の別邸と代官所を創設する際、久留真神社が移転されました。その時に栗真にあった「八重垣神社」と「勝手明神」を選挙して一社にし、現在の地に勝速日神社をつくりました。勝手明神の由来から『かってさん』と呼ばれて親しまれています。毎年4月中旬の土・日には春祭りが行われ、市指定文化財の山車4台が町中を練り歩きます。山車は、木造2階屋形で高さ3.6m、漆塗りの金箔仕上げで、400年前に制作したと伝えられています。



問題

勝速日神社はその名前から鈴鹿にゆかりのある有名なスポーツの願掛けによく利用されています。そのスポーツとは何かでしょうか？

1. サッカー
2. モータースポーツ
3. 野球

あぶらやちゅうべいけだてけ
油屋忠兵衛家伊達家 歴15
歴史的資源

仙台の伊達一族を先祖に持つ忠兵衛が油屋を営んだ町家建築です。忠兵衛は廻船問屋を営んでいました。明治21(1888)年には伊勢湾に迷い込んだ鯨を捕獲し、その耳石や髭を江島若宮八幡神社へ奉納しました。現在の建物は築後100年以上経っており、伝統的建造物としての価値があります。



問題

伊達忠兵衛が捕らえた鯨の耳石とヒゲの一部は現在どこに保管されているでしょうか？

1. 江島若宮八幡神社
2. 久留真神社
3. 雲心院

ごしんじ
悟真寺 歴17
歴史的資源

応永18(1411)年の建立と伝えられている浄土宗の中本山格のお寺です。紀州藩より特別の保護を受けてきました。市指定文化財の薬師如来立像・観音菩薩立像・阿弥陀如来立像・光明真言碑や俳人山口誓子の句碑があります。



問題

市指定文化財を多く持つ悟真寺は何藩の保護を受けていたのでしょうか？

1. 紀州藩
2. 安濃津藩
3. 神戸藩

こてえ
鰻絵 歴16
歴史的資源

江戸時代から明治にかけて発達した漆喰による壁の装飾で鰻細工などと言われています。この図柄は波に浮かぶ鼓の絵で鼓ヶ浦の伝説にちなんだもので、下の段は白ウサギが跳ねています。現在、白子にはこの鰻絵しか残っていません。



問題

この鰻絵のテーマは波間に漂う鼓の絵です。久留真神社に伝わる伝説をモチーフにした絵ですが、その伝説とは何でしょうか？

1. 浦島太郎
2. 笠地蔵
3. はた織り姫

せいりゅうじ
青龍寺 歴18
歴史的資源

空海が建てたといわれ、空海が作ったといわれる弁財天が残っています。八代将軍徳川吉宗が名付けたとされる「不時桜」(ふときさくら)は今も見事な花咲かせます。また、青龍寺内には沢山の文化財が保存されています。



問題

青龍寺にある桜は八代将軍徳川吉宗が名付けたとされています。その名前は何でしょうか？

1. 不断桜
2. 富士桜
3. 不時桜

きしゅうはんとおがさわらりょうちきょうかいのえのき 歴19
紀州藩と小笠原領地境界の榎
歴史的資源

江戸時代、江島が旗本小笠原侯の知行地となった末期の文久年中（1861～1864）、この地を紀州藩との境の印として、ここに5本の榎が植えられていましたが、その後2本は枯れて伐採され現在3本が残っています。このことを示す立て札が木の南側に設置されています。



問題

江戸時代にこの地を紀州藩との境の印として5本の榎が植えられましたが、現在は何本でしょうか？

1. 1本
2. 3本
3. 5本

うんしんいん 歴20
雲心院
歴史的資源

江島村の藩主、小笠原家の菩提寺です。初代領主の霊をまつり、般若山雲心院を寺号としたものです。現在は集会所として使われています。また、寺の西側の街道に面した場所には小笠原氏の陣屋がありました。



問題

江島村の藩主、小笠原家の菩提寺である雲心院ですが、何をまつったお寺でしょうか？

1. 初代領主の霊
2. 初代領主の刀
3. 初代領主の壺

えじまわかみややはちまんじんじやのじょうやとう 歴22
江島若宮八幡神社の常夜燈
歴史的資源

この常夜燈は、文政3（1820）年初秋、白子港と江戸の間を往来していた廻船問屋の船の航海安全を祈願して、江戸にあった伊勢商人の大伝馬町組と江戸白子組の船荷取扱関係者が、この神社に寄進したものです。江戸時代には、常夜燈のすぐ東南は港の入江の小浜と呼ばれる波打ちぎわで、常夜燈が灯台代わりになっていたと言われています。



問題

この常夜燈は、船の航海安全を祈願して寄進されたものですが、どの様に利用されていたのでしょうか？

1. 神社での待ち合わせ場所
2. 夜の街を照らす街灯
3. 船乗りのための灯台

えじまわかみややはちまんじんじや 歴23
江島若宮八幡神社
歴史的資源

海上安全と安産の神様として信仰されています。

明治42（1909）年に近隣の大宝天社・湊守社・稲荷社・風の宮・愛宕社が合祀され、現在の江島神社となりました。本能寺の変（1582年）の際、この神社の前の浜から徳川家康が知多に脱出したと言われていいます。江島神社の宝物殿には多くの絵馬が保存されており、神社に前もって許可をとれば見学することができます。絵馬の図柄は、七福神特に弁財天を強調するものが多いほか、武者絵、町絵図、帆船の絵もあります。大黒屋光太夫がロシアに船出する1年前の江島浜と町並みの鳥瞰を描いた大型の絵馬は必見です。



問題

江島若宮八幡神社に多く奉納されているものは何でしょうか？

1. 人形
2. お酒
3. 絵馬

いえやすいのちからがらふなでのみならず
家康命からがら船出の港 歴24
 歴史的資源

本能寺の変（1582年）の際、徳川家康が伊賀越えをし、亀山を抜け、家臣3人と江島にたどり着きました。そして、小川孫三の機転で、九死に一生を得て無事に三河へと帰ることができたと言われています。



問題

本能寺の変後、江島に逃げてきた家康は誰のおかげで三河へと帰ることができたのでしょうか？

1. 小川孫三
2. 小川直也
3. 小川菜摘

ろくたいじぞう
六体地蔵 歴25
 歴史的資源

地獄道・餓鬼道・畜生道・阿修羅道・人間道・天道の六道を表す六体の地蔵があります。かつては今より東に存在していて「北の端地蔵」と言われていましたが、昭和51（1976）年に現在地へと移転しました。地蔵菩薩の縁日（8月24～25日）には地蔵盆が行われ、提灯や屋台で賑わいます。



問題

六道を表す六体地蔵ですが、かつては今より東に存在していました。何と呼ばれていたのでしょうか？

1. 東の端地蔵
2. 北の端地蔵
3. 南の端地蔵



5) 白子街道ウォーク 2013facebook ページ

facebook
友達、スポット等を検索

白子街道ウォーク 2013

2013年10月19日(土)
10時から18時半 雨天の場合は20日(日)

白子街道ウォーク2013

公開 · 作成: 松浦 健治郎

参加予定(7人)

- 松浦 健治郎さん (主催者)
- 川北 智子
- Suzuka Kankou

最近の参加予定者 (新規3人)

未定(4人)

- 松浦 祐子
- 久保 久志
- 中家 拓郎

招待済み(72人)

- 山縣 尚美
- 伊藤 みのり
- 伊藤 一蔵
- 川崎 寛之

エキスポート

📅 2013年10月19日
🕒 10:00~18:30

📍 白子公民館

☰ 日時: 2013年10月19日(土) 午前10:00-午後6:30
 メイン会場: 白子公民館・東町公園・忠兵衛茶屋
 主催: 白子街道ウォーク実行委員会
 内容:
 <散策系> 仮装行列・散策ガイドツアー・街道巡りウォークラリー・白子まち歩きマップ
 <アート系> 石取祭体験・パフォーマンス・白子伊勢街道をテーマにした絵画展・白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト・昔の遊び・伊勢型紙あかりイベント
 <食系> 忠兵衛茶屋・フードコート・餅のふるまい

イベントに関するお問合せ先: 白子街道ウォーク実行委員会
 事務局 白子公民館内
 TEL: 059-3688-1920
 MAIL: shiro-k@mecha.ne.jp

<http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013>

🗨️ 投稿する
🖼️ 画像/動画を追加
❓ 質問する

何か書く...

松浦 健治郎

本日の中日新聞鈴亀ホームニュースにて白子街道ウォークの様子が紹介されていました(^^)。

<https://www.facebook.com/events/567993509904421/>

6) 仮装行列募集要項

白子街道ウォーク 2013 仮装行列募集要綱

□**当日スケジュール**：10:00 開会式、10:15 頃～11:00 頃 仮装行列、11:30 表彰式

□**テーマ**：“江戸”（自由な発想のコスプレ・和服着用での参加歓迎！）

□**参加資格**：2.1 kmの行程を歩くことが可能な老若男女。

□**応募**：個人・チーム（コンテストの入賞者には賞状と記念品贈呈）

□**参加費**：無料

□**受付**：白子東町公園 9：00 受付開始

□**駐車場**：マックスバリュー白子サポートセンター・白子コミュニティセンター

※駐車場に限りがあります。時間に余裕を持って起し頂くか、公共交通機関をご利用下さい。

※松阪木綿の着物レンタルをご希望の場合は1着 1000円でお貸しします（先着5名様）。

※パレードには、体調管理など個人の責任において参加して下さい。

※参加中の安全確保につきまして配慮・対応いたしますが、万が一の事故の補償は、公民館保険の範囲とし、主催者・随行者の責はないものとします。

※未成年者の参加は、保護者の同意を得てご参加ください。

※未成年者の団体参加は申込時点で保護者の同意が得られているものとします。

□**応募の宛先・お問い合わせ**

白子街道ウォーク実行委員会 事務局

〒510-0234 三重県鈴鹿市江島本町1-1 白子公民館

TEL / FAX：0593-88-1920

E-mail：shiro-k@mecha.ne.jp

HP：http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013.html

□**応募票**

・下記の応募票にご記入の上、ファックス・E-Mail でお送り下さい。

白子街道ウォーク2013仮装行列応募票	
代表者	ふりがな 氏名
	年齢
	性別
	住所
	〒 携帯電話： E-Mail：
参加者	個人・チーム（男性 名・女性 名）(チーム名：)
未成年の個人参加の場合	上記事業に参加することを承諾します。 保護者氏名 印
同意書	私は「白子街道ウォーク2013仮装行列募集要綱」に同意し、本コンテストに参加します。 氏名 印
仮装ポイント・紹介メッセージ等	

7) 仮装行列ルート



8) 仮装行列参加票

白子街道ウォーク2013仮装行列応募票		
代表者	ふりがな 氏名	
	年齢	
	性別	
	住所	〒
	携帯電話:	E-Mail:
参加者	個人 ・ チーム (男性 名・女性 名)(チーム名:)	
未成年の個人参加の場合	上記事業に参加することを承諾します。 保護者氏名 印	
同意書	私は「白子街道ウォーク2013仮装行列募集要綱」に同意し、本コンテストに参加します。 氏名 印	
仮装ポイント・ 紹介メッセージ等		

9) 白子街道ウォーク参加チケット

白子街道ウォーク2013 参加チケット	
	白子まち歩きマップ(白子公民館にて)
	ペットボトルのお茶(白子公民館にて)
	五平餅(白子公民館駐車場にて)
	吉宗桜最中とお茶のサービス(忠兵衛茶屋にて)

10) 街道巡りウォークラリー配布物



- ウォークラリーの注意事項**
- ・各クイズは資源案内看板に書いてあります。
 - ・全18問中、7問正解で景品GET!!
 - ・交通ルールを守り、車両等に十分注意してください。
 - ・歩行中の喫煙はおやめください。

クイズ解答欄 (選択肢番号をお答え下さい)

No.1:子安観音寺		No.7:龍源寺		No.13:紀州藩と小笠原領地境界の榎	
No.2:西方寺		No.8:勝速日神社		No.14:雲心院	
No.3:正因寺		No.9:油屋忠兵衛家伊達家		No.15:江島若宮八幡神社の常夜燈	
No.4:伊勢参宮街道の道標		No.10:鍍絵		No.16:江島若宮八幡神社	
No.5:久留真神社		No.11:悟真寺		No.17:家康命からがら船出の港	
No.6:代官所跡		No.12:青龍寺		No.18:六体地藏	



主催：白子街道ウォーク実行委員会

11) フォトコンテスト募集要綱

白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト募集要綱

主催：白子街道ウォーク実行委員会
 イベント名：白子街道ウォーク 2013
 イベント開催日時：2013年10月19日（土）
 イベント開催場所：白子公民館～東町公園周辺

□募集作品内容

・10/19開催「白子街道ウォーク 2013」当日の様様を撮影した写真作品をお寄せください。

□審査

・審査委員長：樋口幸雄氏（日本写真協会会員、二科会写真部会員）

□写真の展示・掲載について

・HPへの掲載。白子公民館での展示など。

□応募資格

・性別、年齢、国籍、プロ、アマ等一切不問

□作品のプリントサイズ

・A 4 または四つ切
 ・デジタルデータ（JPEG・5MBまで）のメール添付での応募も可

□応募締切

・10月31日（木）必着

□応募方法

・下部の応募票に必要事項を記入のうえ作品裏面に貼付し、下部の事務局あてに締切日必着で送付ください。

□募集規約

- ・応募点数は1人1点。
- ・応募は未発表のものに限ります。
- ・応募作品の返却はいたしません。
- ・カラー、モノクロいずれも可。ただし合成など著しい加工を施した写真はご遠慮ください。
- ・応募作品の著作・使用权および、入選作品の複製・改変等、著作権に付随する権利は、すべて主催者に帰属します。
- ・肖像権やプライバシーの侵害には十分ご注意ください。主催者では責任を負いかねます。
- ・入選以上の場合は、後日ネガまたはポジの原版、デジタルデータ（JPEG画像）をご提出願います。
- ・作品を送付する際、送付中の事故、破損については、その責任を負いかねます。
- ・応募作品は白子街道ウォーク 2013 および白子街道ウォーク実行委員会の印刷物等、広報活動に使用する場合があります。
- ・ご記入いただいた個人情報、当コンテストの開催のためのみに適正に使用されます。
- ・作品の内容が以下に相当すると主催者が判断した場合には、主催者は何ら通知などを行わずに、展示・掲載の対象外とすることが出来るものとします。
 - ①応募要綱に反するもの。
 - ②公序良俗に反し、または反する恐れのあるもの。
 - ③第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害し、または侵害する恐れのあるもの。
 - ④第三者を誹謗中傷し、またそのプライバシーを侵害するもの。また、その恐れのあるもの。
 - ⑤法令等に違反し、または犯罪行為に結びつくもの。また、その恐れのあるもの。
 - ⑥当イベントの趣旨などに合わない主催者が判断したもの。
 - ⑦当イベントの適正な運営を妨げるもの。また、その恐れのあるもの。

□賞の設定

グランプリ：1名、準グランプリ：1名、入賞：5名

□応募の宛先・お問い合わせ

白子街道ウォーク実行委員会 事務局
 〒510-0234 三重県鈴鹿市江島本町1-1
 白子公民館
 TEL：0593-88-1920
 E-mail：shiro-k@mecha.ne.jp ホームページ：http://www.p.arch.mie-u.ac.jp/shiroko/kaidohwalk2013.html

□応募票

- ・下記の応募票を切り取って、作品裏面に貼付してください。
- ・氏名（ペンネーム）、作品タイトルについては展示するにあたって、作品とともに展示します。氏名について、展示にあたってのペンネームを希望される方は、氏名のあとに（ペンネーム）をご記載ください。

白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト応募票	
ふりがな 氏名(ペンネーム)	
年齢	
性別	
住所	〒 TEL: E-Mail:
タイトル(20文字以内)	
同意書	私は「白子街道ウォークをテーマにしたフォトコンテスト募集要綱」に同意し、本コンテストに参加します。 氏名 印

12) ガイドツアーコース



(3) 参加者アンケート調査結果

1) アンケート調査の概要

イベント参加者を対象としてイベント内容等に関するアンケート調査を実施した。調査の概要は、1) 実施日：2013年10月19日、2) 場所：白子公民館・東町公園・忠兵衛茶屋、3) 回答者数：134名、4) 調査内容：参加者の属性・イベント前後の白子地区の印象・イベントを知った媒体・イベントに参加した理由・各イベントの評価・地域資源の認知度・まち歩きマップや地域資源案内看板の評価・白子地区の問題点・白子地区の魅力向上のために必要なこと・伊達家の今後の活用について、である。回答者の属性をみると、女性・10歳代・白子地区周辺に居住・5人以上で参加、の回答が多い（図1）。仮装行列に大勢で参加した高校の女子バスケットボール部の部員が影響していると思われる。以下、アンケート調査結果について内容を抜粋して分析していく。

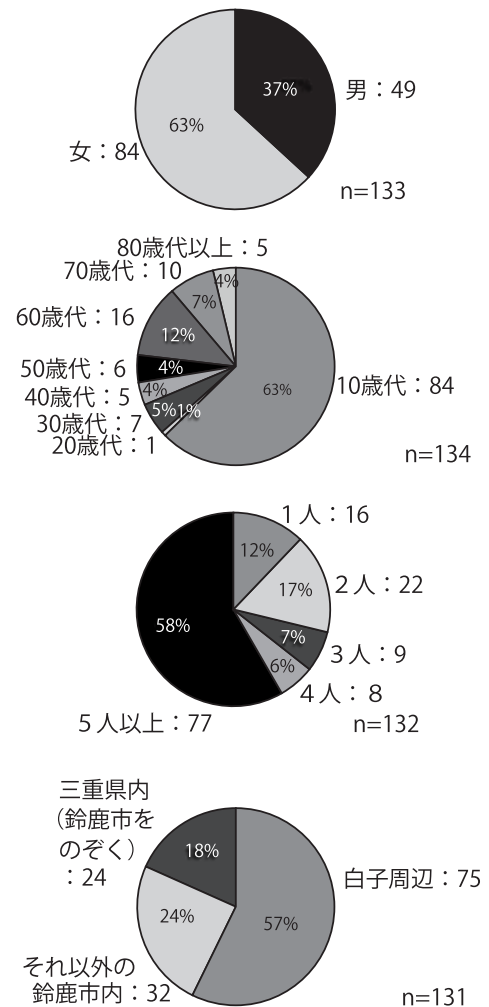


図1：上から参加者の「性別」・「年代」・「何人でイベントに来たか」・「住まいの場所」(SA)

2) イベント前後の白子地区の印象の変化

イベント前後で白子地区の印象を尋ねた結果、「良い」が58%から67%に増加した(図2)。イベント前が「良い」以外でイベント後に「良い」と答えた19名について、その理由を尋ねると、「いろんな方とお話しできた」・「沢山の子供たちの参加があり良かった」・「おもしろかった」・「人があったかい」・「今まで知らなかった歴史を感じられた」などとなっており、イベントの効果があったと思われる。

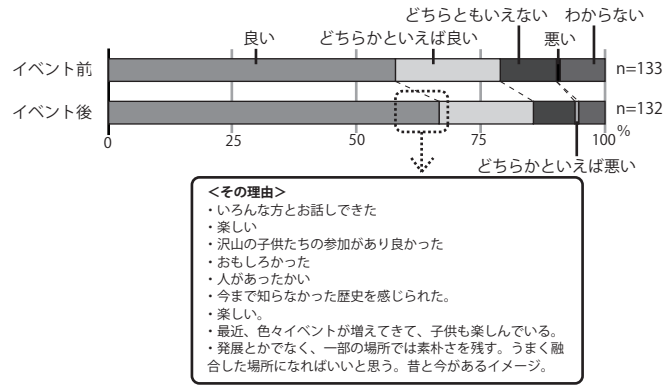


図2：イベント前後の白子地区に対する印象 (SA)

3) イベントの感想について

イベントに参加した感想を尋ねた結果、「満足した」(37%)、「大いに満足した」(33%)が多いことから概ね満足してもらったと言える(図3)。

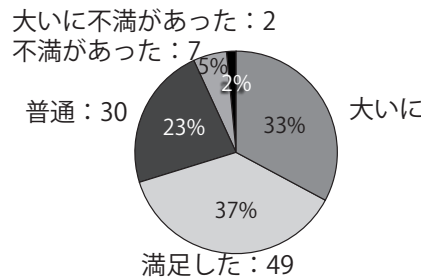


図3：イベントに参加した感想 (SA)

次に個別のイベント別に参加率と評価を尋ねた(図4)。まず、参加率については、仮装行列(79%)、パフォーマンス(67%)、忠兵衛茶屋(61%)、白子まち歩きマップ(56%)、フードコート(54%)、街道巡りウォークラリー(52%)の参加率が高かった。評価については、忠兵衛茶屋(平均値3.57)、パフォーマンス(平均値3.53)、仮装行列(平均値3.48)、白子まち歩きマップ(平均値3.39)、フードコート(平均値3.27)の評価が高く、全体の平均値は3.23だったことから、概ねイベントの評価は良好だったと言える。

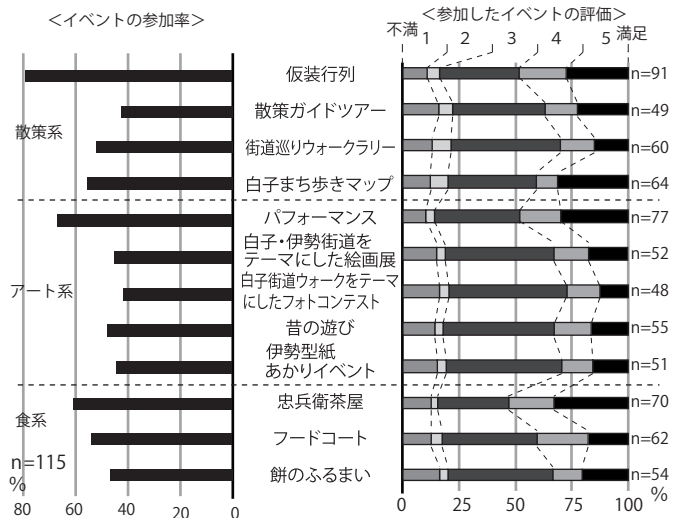


図4：各イベント参加率・評価

4) 白子地区の問題点について

白子地区の問題点について尋ねた結果、「公共トイレが少ない」(48%)、「特になし」(34%)、「休憩する場所(ベンチなど)が少ない」(25%)、「食事処が少ない」(23%)、「駐車場が少ない」(20%)が多く聞かれた(図5)。休憩

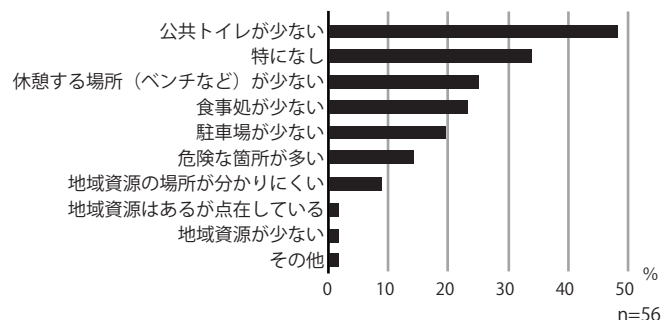


図5：白子地区の問題点 (MA)

スペース・トイレ・駐車場がないことを問題視していることが分かる。

5) 白子地区の魅力を高めるために必要なこと

白子地区の魅力を高めるために必要なことについて、昨年度製作した92のまちづくりアイデアカードを10に類型化して尋ねた結果、「HPでの発信や見所マップの設置など白子を知ってもらおう広報の取組」(45%)、「自動車、自転車や歩行者などが来訪しやすい道路や案内看板の整備」(42%)、「街道沿いに公園を整備するなど、憩いのスペースの充実」(32%)、「海岸や川を活かしたイベントの実施」(27%)、「写真撮影会や絵画展、音楽ライブなど、アートを活用したイベントの実施」(25%)、「街道沿いの町屋をカフェやシルバーサロンとして活用」(25%)が多く見られた(図6)。広報の充実、案内看板の整備、各種イベントの開催、空き家をカフェやシルバーサロンとしての活用することが必要だと思われることが分かる。

6) 伊達家の活用方策について

忠兵衛茶屋として活用した伊達家の今後の活用方策について尋ねたところ、「高齢者や子どもを相手にした福祉活動の会場」(47%)、「定期的に音楽や演劇イベントを開催」(40%)、「忠兵衛茶屋のようにカフェとして活用」(25%)、「昔懐かしい写真や資料の展示」(19%)、「まちづくり組織の事務所」(19%)、「観光案内人(語り部)の斡旋所」(19%)が多く見られた(図7)。福祉の拠点、イベント会場、カフェ、ギャラリー、まちの駅としての活用が求められていると言える。

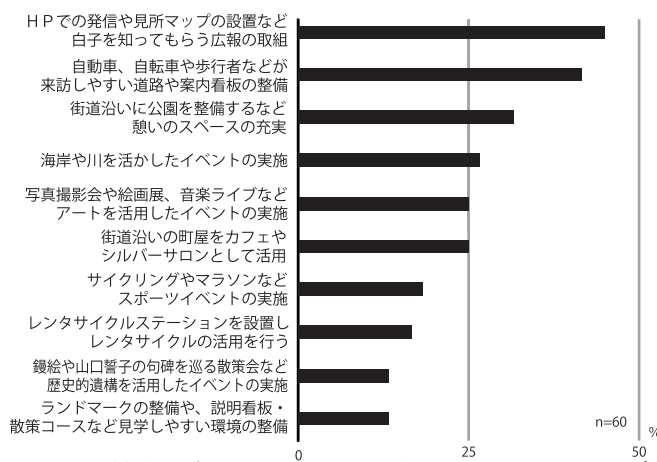


図6：白子地区の魅力を高めていくために必要と思われるもの (MA)

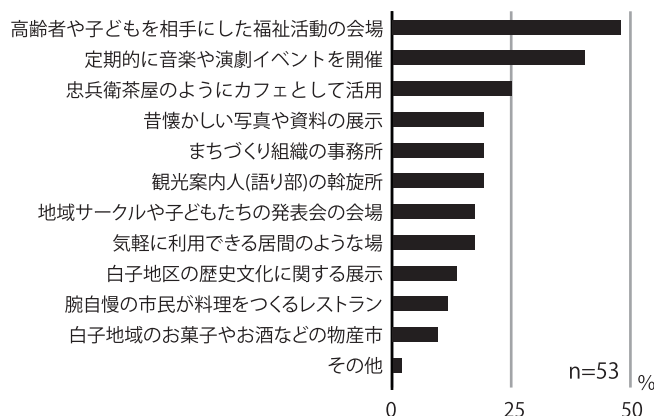


図7：伊達家の今後の活用について (MA)

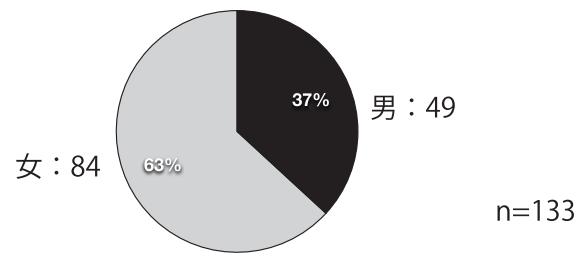
白子街道ウォーク2013 に関するアンケート調査結果

平成 25 年 10 月 白子街道ウォーク実行委員会

2013.10.19 実施、有効回答者数：134

1. あなた様についてお尋ねします。

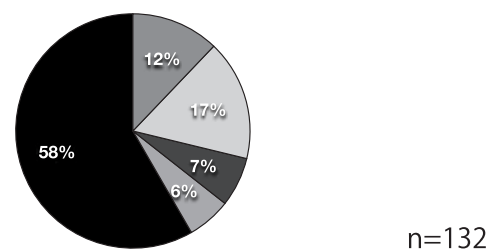
問 1. あなたの性別についてお聞かせください。



問 2. あなたの年代についてお聞かせください。

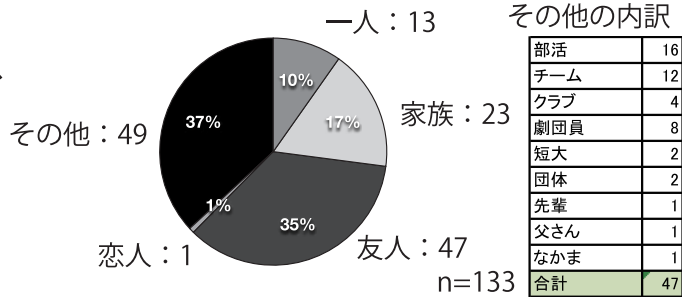
n=134

n=131



問5. このイベントにはどなたと来られましたか。

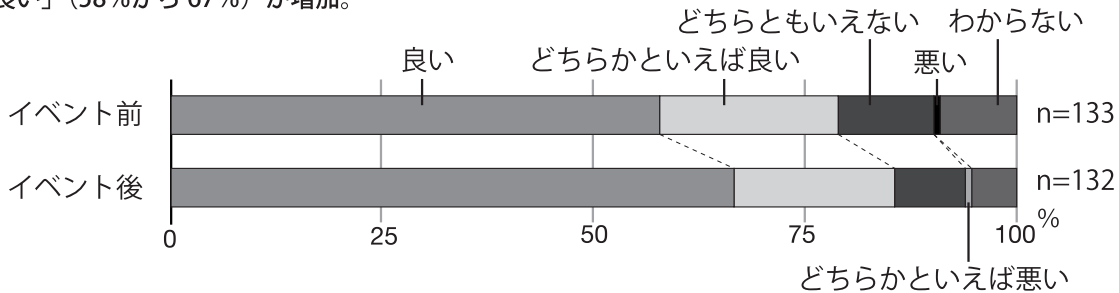
- ・友人 (47%)、その他 (37%) が多い。
- ・その他の内訳を見ると、部活 (全体の12%)、チーム (9%)、とあり、グループで参加した街道ウォーク参加者の影響あり。



問6. 「白子」に対して、イベント前にあなたが持っていた印象についてお聞かせください。

問7. イベントを終えて、「白子」に対して、あなたが持った印象についてお聞かせください。

- ・「良い」(58%から67%)が増加。



イベント前：理由

- < 1. 良い >
 - ・30年以上住んでいるので。
 - ・生まれ育った街なので。
 - ・生まれた町だから。
 - ・おもしろい。
 - ・おもしろい。
 - ・おもしろそう、たのしそうだから
 - ・学校近くで、ちよくちよく来る場所だから。
 - ・環境が良くとても住みやすい。
 - ・環境良好、交通便利、物価も他の所と比べると安いと思います。
 - ・去年参加した時、楽しかったから。
 - ・去年楽しかったから。
 - ・去年も参加させていただいたので、この日のために日々練習してきました。
 - ・去年も楽しかったので。
 - ・交通便利で環境もよく、いい町です。
 - ・故郷。
 - ・魚がおいしい。伊勢型紙。
 - ・白子にも歴史的に有名な所が沢山あることに驚いた。知らないことがわかって良かった。
 - ・楽しい。
 - ・楽しく毎日が過ごせるので。
 - ・忠兵衛茶屋の公開。
 - ・懐かしかった。昔を思い出しました。
 - ・なんとなく
 - ・古くてよい町。欠点が道が細い。
 - ・便利良
 - ・街の雰囲気。昔ながらの家があるところ。
 - ・昔から由緒ある町だと思います。
 - ・昔の街並が多いから
 - ・歴史のある町。
 - ・私はこの町で生まれ育ちました。
- < 2. どちらかといえば良い >
 - ・いや
 - ・住みやすい。
 - ・住みやすく、海も近い。歴史も古そう。町ぐるみのイベントが多い。
 - ・楽しいから
 - ・昔ながら歴史あるイメージと特急駅があるにもかかわらず発展してきていない。
 - ・もりあがりそうな、楽しそうなイベント
 - ・歴史的な技、建物が残っている。
- < 3. どちらともいえない >
 - ・交通の便は良いが他のことはあまり知られてないから。
 - ・しずか
 - ・わからない
 - ・わからない
 - ・わからない
 - ・わからない
- < 5. 悪い >
 - ・なし
- < 6. 分からない >
 - ・明るいから
 - ・来たことがなかったから

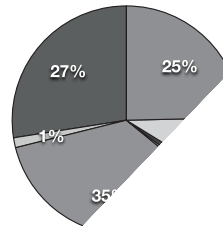
イベント後：理由

- < 1. 良い >
 - ・0.1kgやせた
 - ・1kgくらい痩せた。
 - ・今まで知らなかった歴史を感じられた。
 - ・いろんな方とお話してきた
 - ・色んな所が見られ、色んな人と出会えて話ができ良かった。
 - ・おもしろかった
 - ・暮らしよい。
 - ・今年も楽しかった。
 - ・コマが楽しかった。
 - ・最近、色々イベントが増えてきて、子供も楽しんでいる。
 - ・静か。
 - ・地味ながら古い歴史を持ち、多くの社寺を有する味わい深い街だと思うので。
 - ・知らなかった所わかりました。
 - ・白子の街についてたくさん知ることができました。
 - ・積極的に街おこしに取り組んでいる。
 - ・沢山の子供たちの参加があり良かった
 - ・楽しい
 - ・楽しい。
 - ・楽しかったから。
 - ・忠兵衛さん宅を見せて頂き、昔の生活をのぞいたよう。
 - ・町内を歩いたら楽しく知らないことをたくさん知ることができたから。
 - ・見る所がたくさんある。
 - ・友達と色々な所を知ることができて良かった。
 - ・長くなかったから
 - ・発展とかでなく、一部の場所では素朴さを残す。うまく融合した場所になればいいと思う。昔と今があるイメージ。
 - ・人があったかい
 - ・普段通り過ぎている町並みなのですが、油屋忠兵衛家を拝見し立派な建築に感動し、昔の繁栄が伺うことが出来て良かった。
 - ・本当にご苦労様でした。
- < 2. どちらかといえば良い >
 - ・生まれた場所で人生のすべて。
 - ・楽しい
 - ・楽しかった。
 - ・楽しかった。
 - ・なし
 - ・歴史のある街ということが少しわかった。
- < 3. どちらともいえない >
 - ・わからない
 - ・わからない
 - ・わからない
- < 4. どちらかといえば悪い >
 - ・ウォークラリーのNO.17が解りにくく、何人もの方に尋ねて、汗をかき見つけた。
- < 6. 分からない >
 - ・まだ終わってないから

お



也の内訳



と

さくい けにから。

2名)

で楽しかった。白子をより知ることが
 かなり歩いたが、是非、次も開い
 ばントもなかなか楽しめた。

餅をふるまって頂いたこと。たくさんの人に話
 こと。

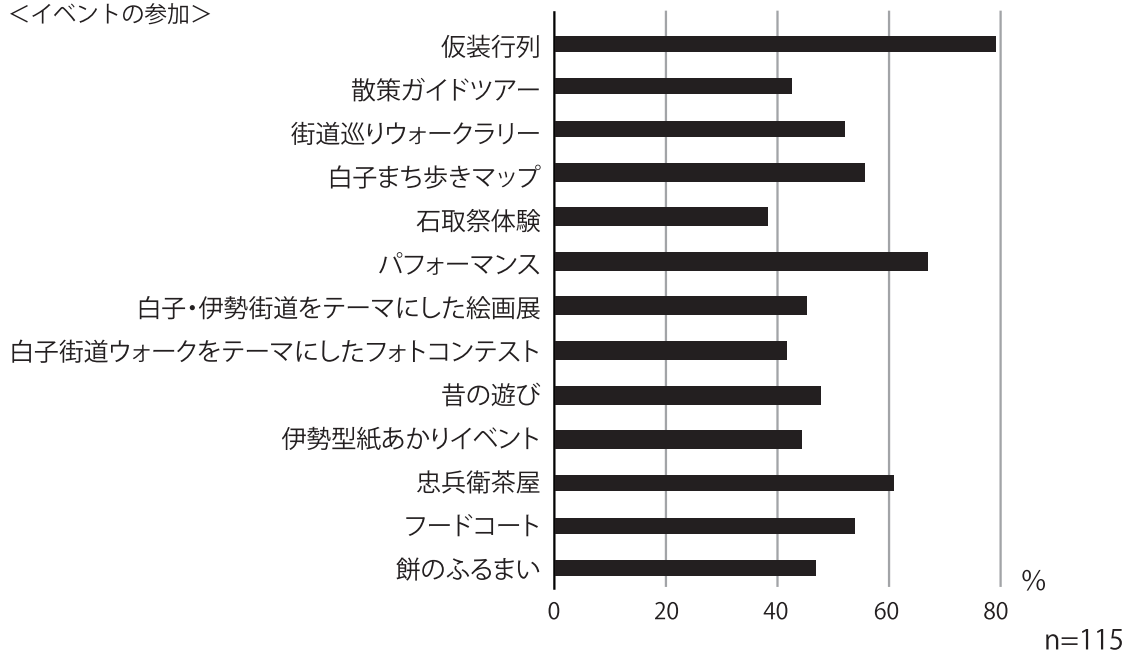
- ・なし
- ・普通だから
- <4. 不満があった>
- ・あまりにも解りにくい。
- ・人の多い所を歩いては?
- <5. 大いに不満があった>
- ・疲れた。

問11. どのイベントに参加しましたか。

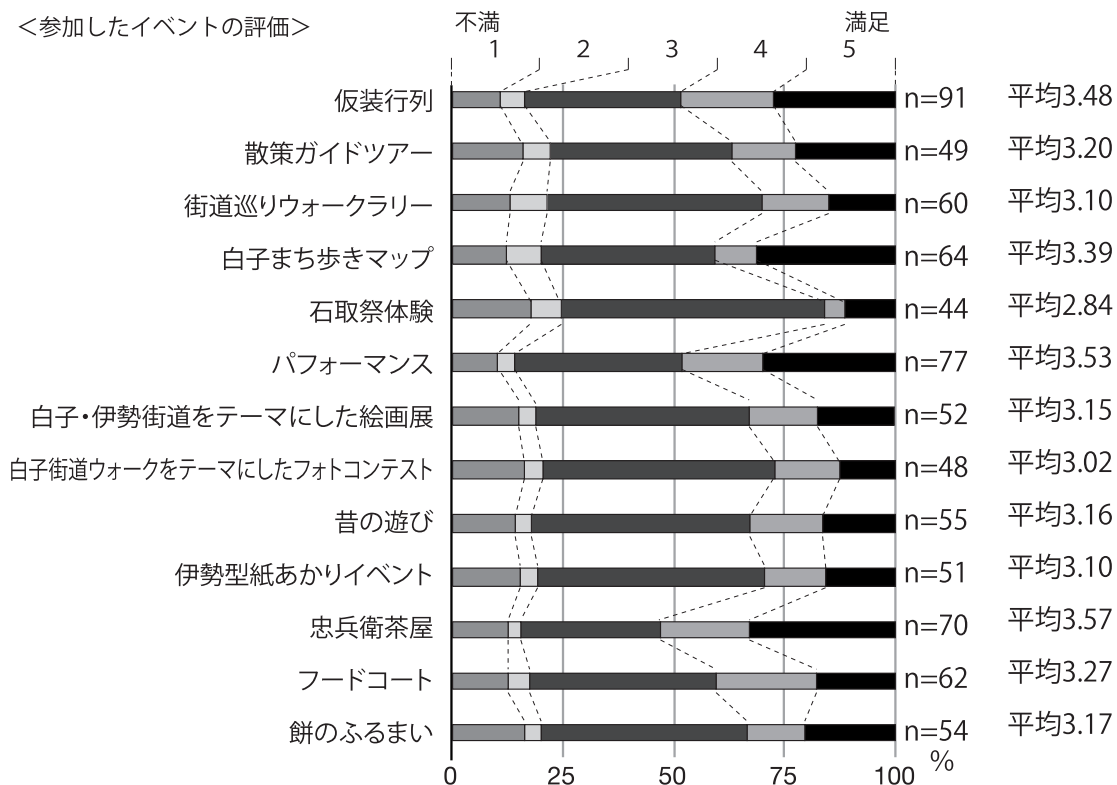
当てはまる番号すべてに○を付け、参加したイベントについて評価してください。

イベントの参加については、仮装行列 (79%)、パフォーマンス (67%)、忠兵衛茶屋 (61%)、白子まち歩きマップ (56%)、フードコート (54%) が多くみられた。イベントの評価については、忠兵衛茶屋 (平均 3.57)、パフォーマンス (平均 3.53)、仮装行列 (平均 3.48)、まち歩きマップ (平均 3.39)、フードコート (3.27) が高かった (5段階評価)。

<イベントの参加>



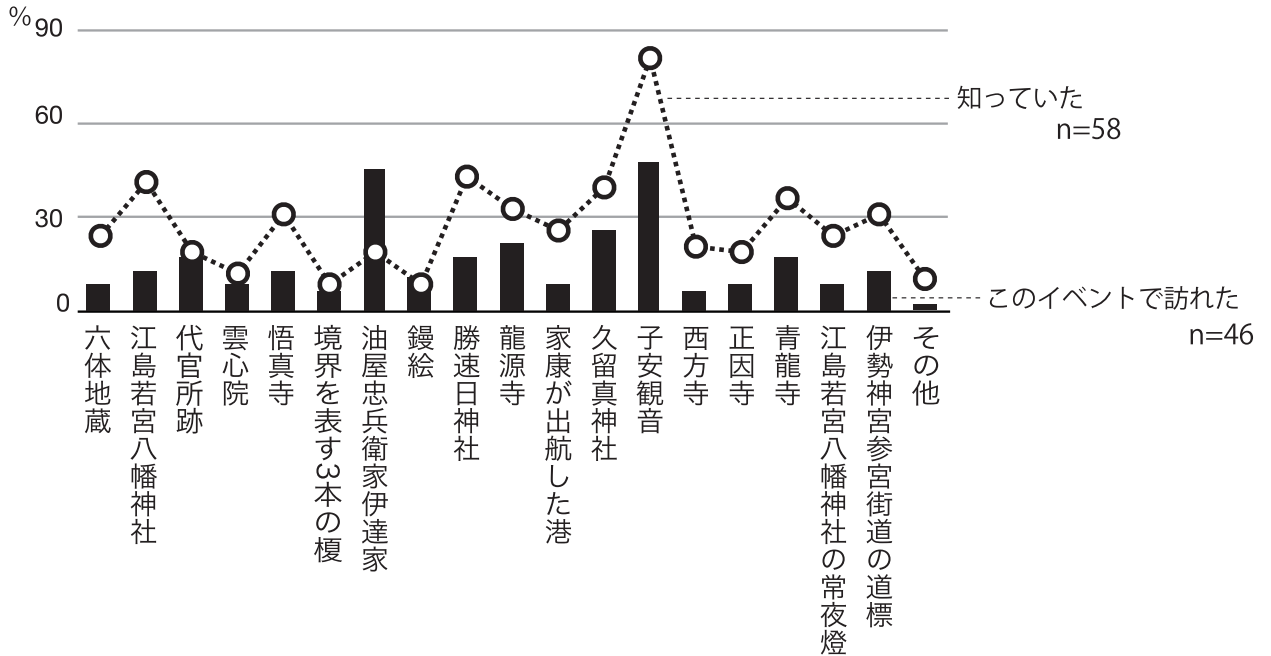
<参加したイベントの評価>



問12. 以前から知っていた地域資源について、当てはまるものすべてに○を付けてください。

問13. このイベントで訪れた地域資源について、当てはまるものすべてに○を付けてください。

知っていた地域資源は、子安観音寺 (81%)、勝速日神社 (43%)、江島若宮八幡神社 (41%)、久留真神社 (40%)、青龍寺 (36%) が多く、イベントで訪れた地域資源は、子安観音寺 (48%)、油屋忠兵衛家伊達家 (46%)、久留真神社 (26%)、龍源寺 (22%)、代官所跡 (17%)、勝速日神社 (17%)、青龍寺 (17%) が多くみられた。

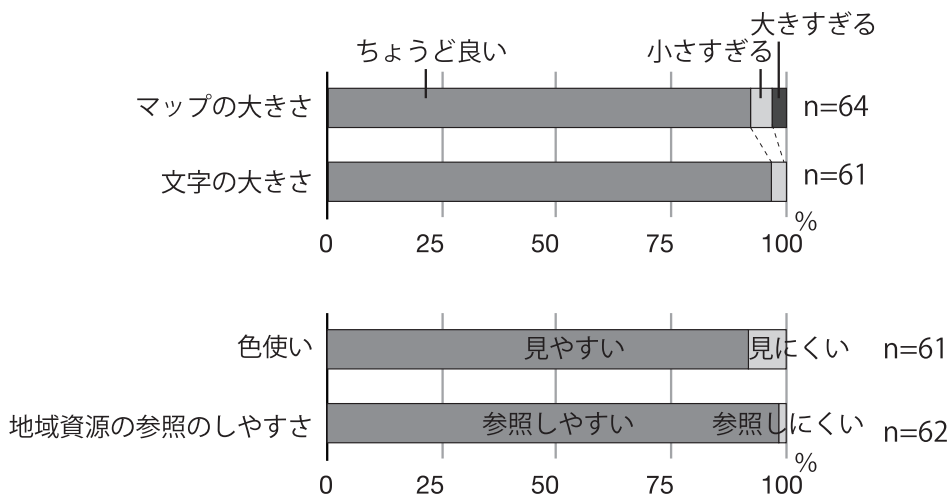


問14. まち歩きマップについて、あなたのご意見をお聞かせください。

マップの大きさ、文字の大きさ、色使い、地域資源の参照のしやすさ、いずれもちょうど良い、見やすい、参照しやすいが多く見られた。

<まち歩きマップについての要望>

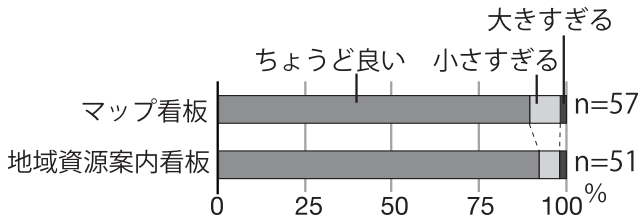
- ・簡単でわかりやすいのが良い
- ・特になし
- ・もっと人の多い所のがよかったかも
- ・解りやすくスムーズに巡ることができた。



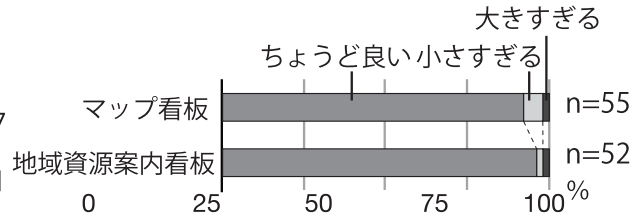
問15. 案内看板（マップ看板・地域資源案内看板）について、あなたのご意見をお聞かせください。

- ・看板の大きさ、文字の大きさ、設置場所、いずれも「ちょうど良い」、「適当」の声が多く聞かれた。
- ・「今後、どの看板を設置すべき？」との質問には、「マップ看板」（49%）、「両方常設すべき」（38%）との回答が多く聞かれた。

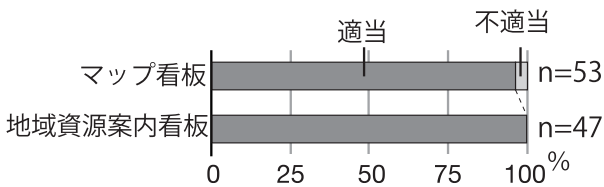
<大きさ>



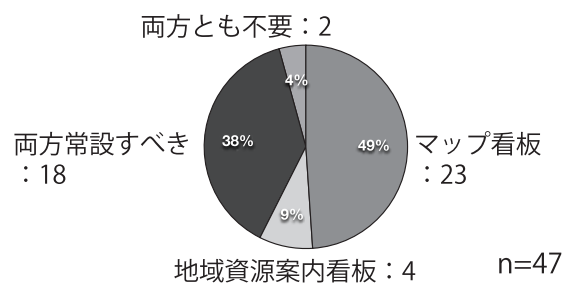
<文字の大きさ>



<設置場所>



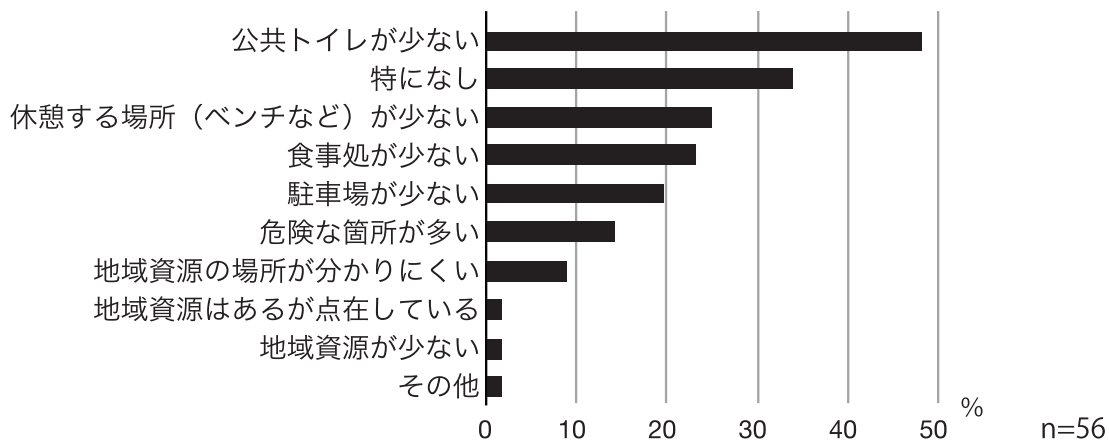
<今後、どの看板を常設すべき？>



問16. まちを散策して、問題だと感じた点がありますか。

当てはまるもの2つまで選んで○を付けてください。

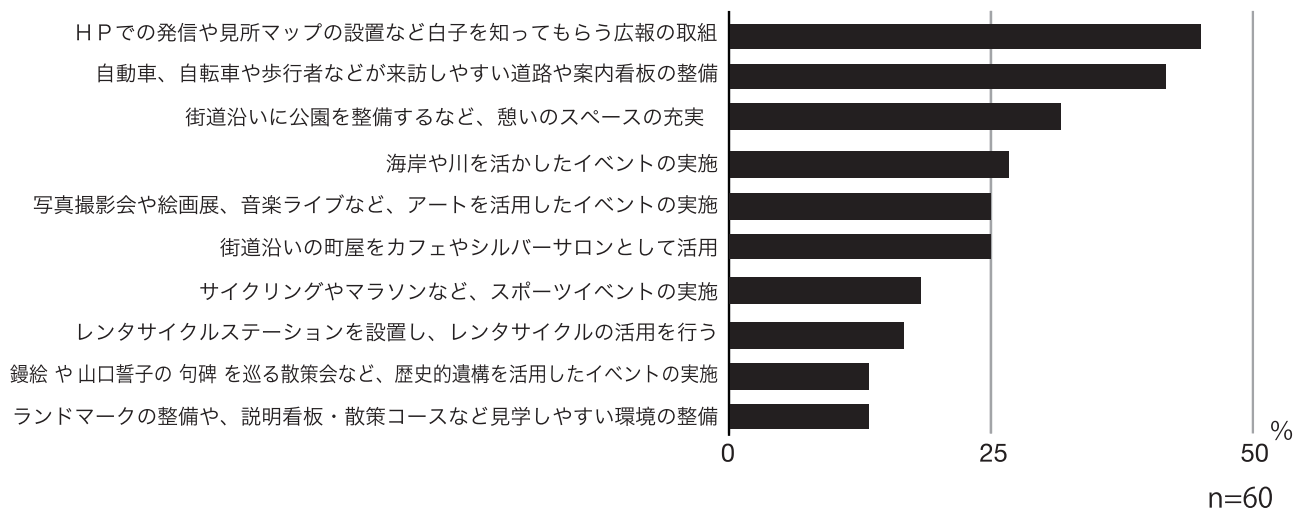
- ・「公共トイレが少ない」（48%）、「特になし」（34%）、「休憩する場所（ベンチなど）が少ない」（25%）、「食事処が少ない」（23%）、「駐車場が少ない」（20%）が多く聞かれた。



問17. これから、白子の魅力を高めていくために必要と思われるものは何ですか。

当てはまるもの3つまで選んで○を付けてください。

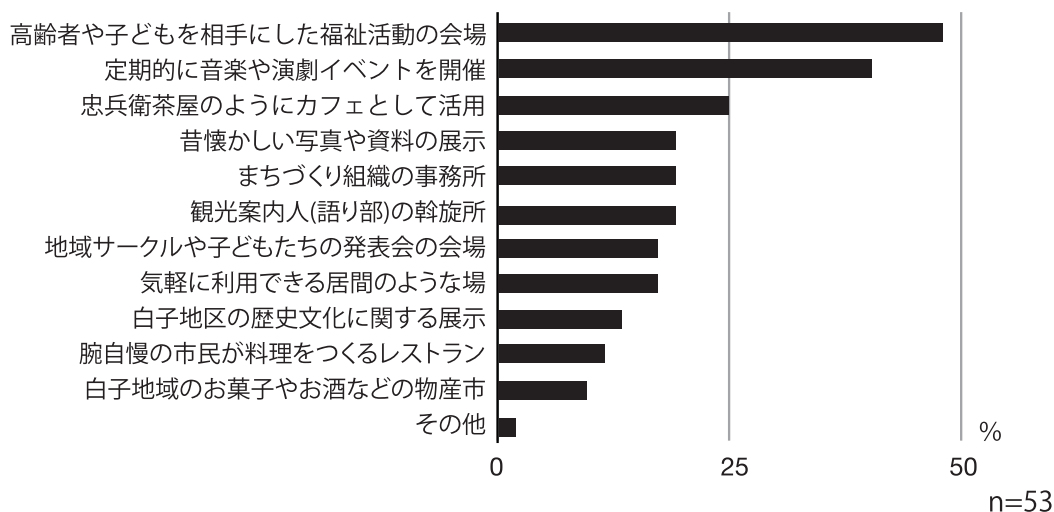
- ・「HPでの発信や見所マップの設置など白子を知ってもらう広報の取組」(45%)、「自動車、自転車や歩行者などが来訪しやすい道路や案内看板の整備」(42%)、「街道沿いに公園を整備するなど、憩いのスペースの充実」(32%)、「海岸や川を活かしたイベントの実施」(27%)、「写真撮影会や絵画展、音楽ライブなど、アートを活用したイベントの実施」(25%)、「街道沿いの町屋をカフェやシルバーサロンとして活用」(25%)が多く見られた。
- ・広報の充実、案内看板の整備、各種イベントの開催、空き家をカフェやシルバーサロンとしての活用することが必要だと思われることが分かる。



問18. 今回忠兵衛茶屋として使用した伊達家を今後どのように活用していけば良いと思われますか。

当てはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- ・「高齢者や子どもを相手にした福祉活動の会場」(47%)、「定期的に音楽や演劇イベントを開催」(40%)、「忠兵衛茶屋のようにカフェとして活用」(25%)、「昔懐かしい写真や資料の展示」(19%)、「まちづくり組織の事務所」(19%)、「観光案内人(語り部)の斡旋所」(19%)が多く見られた。
- ・福祉の拠点、イベント会場、カフェ、ギャラリー、まちの駅としての活用が求められていると言える。



<その他の内容>

- ・常時利用していないと家はいたむ。
- ・託児所

問19. 白子に関して意見・要望があればご自由にお書きください。

- ・伊勢街道を中心に街おこしをする。
- ・街道を利用する際、地元の道路として整理、理解が必要。お疲れ様です。
- ・特になし
- ・ない。
- ・他の方も行こうかなあと思う魅力ある街づくり
- ・また観光したいです
- ・みなさん温かい方ばかりでした
- ・来年も参加したいです！！

(4) 白子街道ウォーク 2013 の検証

白子街道ウォーク 2013 では、「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」の18のアイデアをもとに、7回のまちづくり講座でイベントの詳細を検討し、実践された。アイデアの内容は＜街道を活かす＞＜史跡を活かす＞の2つに大別されている。

以下では、この2分類毎に効果と課題について検証する。

1) 街道を活かす

【アイデア】

＜散策路の活用＞

- ・史跡を巡る散策ルートを設定する
- ・散策路の順路を示したマップ看板を設置する
- ・散策ルートを歩く観光ウォーキングイベントを開催する

＜散策マップの作成・配布＞

- ・街道沿いの史跡を巡る散策マップを作る
- ・散策マップにトイレの位置を表示する

＜マップ看板・案内看板の設置＞

- ・白子公民館にマップ看板を設置する
- ・看板のデザインを統一する

＜語り部の活用＞

- ・語り部の解説によるまち歩きイベントを開催する

＜PR・広報の充実＞

- ・雑誌や新聞で白子の名所をPRする
- ・駅や公共施設にイベントの告知をする

＜その他＞

- ・来街者用の駐車場を整備する
- ・白子地区をテーマにした写真撮影大会を開催する

【効果と課題】

まず、散策路の活用については、街道巡りウォークラリーの参加率や満足度が高かったこと

から、効果があったと考えられる。一方で、ウォークラリーにエントリーした参加者は55名と少なかった。来年度は近鉄の「近鉄ハイキング」との合同開催を図ったり、駅前にウォークラリーの受付を設置するなど、多くの参加者が参加しやすい環境を作る必要がある。

まち歩きマップの作成・配布については、費用面から有償配布となったものの、101枚が配布され、満足度も5段階評価で3.39と高い数値だったことから、白子地区の地域資源をPRする効果があったと思われる。まち歩きマップの評価については、まち歩きマップの大きさ、文字の大きさ、色使い、地域資源の参照のしやすさ、いずれの項目もちょうど良い、見やすい、参照しやすい、と答えた回答者が90%以上いたことから、総じて評価が高かったと言える。

マップ看板・案内看板の設置については、看板の大きさ・文字の大きさ・設置場所について尋ねた結果、「ちょうど良い」・「適当」の回答が90%以上あり、「今後、どの看板を設置すべきか？」との質問に対しては、「マップ看板」(49%)、「両方常設すべき」(38%)の回答が多く聞かれた。

語り部の活用については、散策ガイドツアーの参加者が20名あり、満足度も5段階評価で3.20と高い数値だったことから、効果があったと考えられる。一方でガイドの養成が今後の課題として挙げられる。説明内容の概略をガイド全員が心得ている必要があることから、事前に勉強会などを開催する必要があるだろう。

PR・広報の充実については、新聞・テレビ・ラジオ・回覧板などでPR・広報を行った。参加者アンケート調査結果では、「友人・知人から」(35%)、「イベントチラシ」(25%)、「市広報」(10%)が高かったことから、クチコミ・チラシの効果が高かったことが分かる。

その他については、マックスバリュー白子サポートセンターの駐車場と白子コミュニティセンターの駐車場を臨時駐車場として用意したが、日常時には駐車できるスペースが少なく、白子地区の問題点を尋ねたアンケート結果でも、「駐車場が少ない」が20%みられた。

2) 史跡を活かす

【アイデア】

<古民家・空き地の活用>

- ・古民家の内部を見られるようにリノベーションして観光スポットにする
- ・古民家の空き家をカフェとして活用する
- ・古民家の空き家を貸しギャラリーとして活用する

<伊勢型紙の活用>

- ・伊勢型紙を使った灯りで、街道を照らすイベントを開催する

<食文化の活用>

- ・老舗の和菓子店と協力して和スイーツイベントを開催する

<案内看板の設置>

- ・史跡や駅前・昔の間屋・遊郭・旅館などの案内看板を設置・修正する

【効果と課題】

古民家・空き地の活用については、忠兵衛茶屋の参加率が61%、満足度も5段階評価で3.57と高い数値だったことから、効果があったと考えられる。一方でスタッフによる反省会では、「閉店が早すぎた」、「照明が暗かった」「忠兵衛茶屋の由来や歴史への質問が多かったがうまく

答えられなかった」などの問題点も提示された。

伊勢型紙の活用については、満足度も5段階評価で3.10と高い数値だったことから、効果があったと考えられる。一方で、当日は雨だったこともあり、屋根の付いた土俵に設置したこともあって、伊勢街道沿いにあかりを設置することができなかった。また、時間が空いたこともあり、参加者が少なかった。あかりイベントを子安観音寺が開催している「あかりフェスタ」等と共同開催することなどを検討する必要があるだろう。

食文化の活用については、忠兵衛茶屋で和菓子の吉宗桜最中とお茶が53セット提供され、満足度も5段階評価で3.57と高い数値だったことから、効果があったと考えられる。

案内看板の設置については、18枚の地域資源案内看板を設置することができた。案内看板にウォークラリー用の選択形式のクイズを掲載したが、内容に誤りのある看板が1箇所あり、急遽、看板を撤去した。来年以降は、あらかじめ内容を所有者等に確認してもらう必要があると考えられる。

3) 総括

イベント全体としては、昨年度に比べて来場者数が増加し、来場者の70%が満足というアンケート結果だったことから、成功だったと言える。

しかし、イベント主催者による反省会では問題点が多数寄せられた。それらは以下の3点に整理できる。第1に、イベント全体の時間が長すぎたことである。特に夜のイベントである「伊勢型紙あかりイベント」の前に、参加者の多くが帰ってしまった。第2に、PR不足である。新聞・テレビ・市広報・ラジオなどでPRしたものの、クチコミにより来場した参加者が多かったことを鑑みると、自治会との連携をより密にする必要があるだろう。第3に、スタッフ数の問題である。昨年度に比べて多くの来場者があったため、スタッフの数が足りないという問題も生じた。来年度以降は多くの主体に協力を要請する必要がある。



3. まちづくり講座に関する新聞記事・TV報道

きょう「白子街道ウォーク

鈴鹿市白子地区の有志が十九日に開く「白子街道ウォーク」に合わせ、地

め込んだ「まち歩きマップ」が完成した。都市計画を専門とする三重大学の松本浩一（四）が中心となって編集した本格派で、お薦め散策コースや名所を見やすくまとめる。

まち歩きマップ完

海岸に沿って三キロにおよぶ地区中心地の全体が、A4判四枚に収められた。白子地区を横切つた。白子地区を横切つた。白子地区を横切つた。

もあまり知らない情報も満載だ。松浦助教は寺家に住んでいる縁で、学生七人とともに昨秋から、住民を対象にした白子公民館のまちづくり講座に協力。ウォーク実行委のメンバーでもある講座参加者とともに、まちを歩いて調べた地域の魅力をマップに盛り込んだ。

伊勢型紙職人が住む寺家の町や安観音寺などを一時間半〜二時間半で散策できる五つのモデルコースを提示。裏面ではコースの詳細と、四十の名所や見どころを写真と

も迷路の面も、面白くさんあ楽しんで話している。白子公民館のウォークは午後六時から午後六時料でも参加時代をイたちの「オンライン」に、ガイド策がある。参加申請民館で。

の散策コースや名所

千部を作成し、ウォークの参加費三百円を払った人に、古民家を開放した木惣所「忠兵衛茶屋」

も見どころたくさん

民館で。

3. まちづくり講座に関する新聞記事・TV報道

「まちづくりアイデアを冊子に 鈴鹿 白子公民館が三重大と協働で 発刊記念して紹介展」
 (見出し抜粋)

伊勢新聞 (2013.4.9)

まちづくりアイデアを冊子に



官民協働で完成したアイデア集を紹介する
杉谷館長＝鈴鹿市江島本町の白子公民館で

【鈴鹿】歴史文化の町、白子の活性化を図ろうと、鈴鹿市江島本町の白子公民館（杉谷哲也館長）と三重大都市計画研究室（松浦健次郎助教）の官民協働で完成した冊子「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」を紹介する発刊記念展が八日、同館ギャラリーで始まった。二十日まで。

鈴鹿 白子公民館が三重大と協働で

冊子はA5判、百十六。主な内容を引き延ばして展示している。「鼓ヶ浦駅西の川沿いに桜並木復元」「史跡巡りルートの設定」「古民家の空き家を子育てサロンに」など、まちづくりのためのアイデアを「海・川」「街道」「史跡」の三項目に分け、イメージ画、実現シナリオ、地図、実施主体を併せて提起している。

同館が開講した「まちづくり講座」の講師を務めた同大大学院工学研究科の松浦助教（右）と大学院生、杉谷館長、受講生ら三十五人が、実際に町を歩きながら意見を出し合い、検討を重ねて六カ月掛かりでまとめた。地域公民館が大学との共同研究で作り上げた画期的なアイデア集となっている。

杉谷館長（左）は「豊富なシニア層の人材に加え、若者の発想力と行動力を取り込みながら世代を超えた事業としたい。資金面の壁はあるが、できることから具現化していければ」と話す。十六日午後一時半、松浦助教による「まちづくり講演会」がある。冊子は希望者に一冊五百円（実費）で配布する。参加、問い合わせは同館＝電話059（0880）192011へ。（岸本礼子）

発刊記念して紹介展

「白子の活性化へ 鈴鹿の公民館など 92のアイデア集」(見出し抜粋)
毎日新聞 (2013.4.10)

「白子の活性化へ」

鈴鹿の公民館など 92のアイデア集

鈴鹿市の白子公民館と三重大都市計画研究室は、冊子「海・街道・史跡を活かした白子のまちづくりのための92のアイデア集」を制作した。

地域の自然や史跡などの財産を活用し、まちの活性化につなげる。出し合い、92が集まった。

ようと計画。同研究室の松浦健治助教授が講師を務めた市民講座でアイデアを検討し、受講生35人や同大学生らが地域を歩いて、海や史跡、街道をどう生かせるかアイデアを出し合い、92が集まった。



まちづくりの活性化につなげようと制作したアイデア集

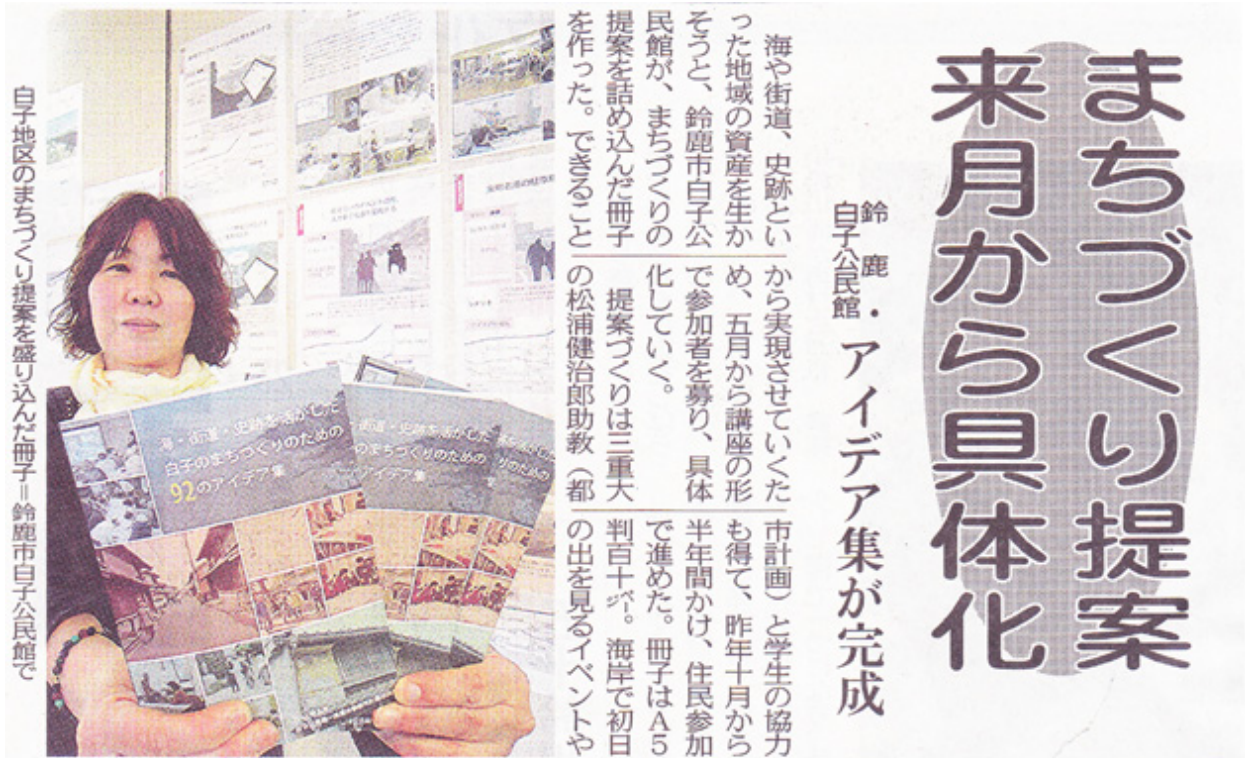
「海・川」「街道」「史跡」の三つに分類。「海岸で初日の出を見るイベントを開催する」「史跡を巡る散策ルートを設定する」「古民家の空き家をカフェとして活用する」などが挙げられた。具体的な内容や実現に向けた課題などを解説、イメージ図も掲載した。

A5判110ページで100部印刷。希望者に500円で販売する。完成記念展が20日まで同公民館で開かれ、実現可能性のある19のアイデアを紹介中。杉

谷哲也館長は「具現化するのが今年の目標」と話している。

【加藤新市】

「まちづくり提案 来月から具体化 鈴鹿・白子公民館 アイデア集が完成」(見出し抜粋)
 中日新聞 (2013.4.11)



白子地区のまちづくり提案を盛り込んだ冊子＝鈴鹿市白子公民館で

まちづくり提案 来月から具体化

鈴鹿・白子公民館 アイデア集が完成

海や街道、史跡といから実現させていくた市計画)と学生の協力が
 った地域の資産を生かめ、五月から講座の形も得て、昨年十月から
 そと、鈴鹿市白子公で参加者を募り、具体半年間かけ、住民参加
 民館が、まちづくりの化していく。で進めた。冊子はA5
 提案を詰め込んだ冊子 提案づくりは三重大 判百十。海岸で初日
 を作った。できること の松浦健治郎助教(都 の出を見るイベントや

空き古民家を伊勢型紙のシヨップにするなど、九十二の提案を写真や地図、実施主体、時期を添えてまとめ
 空き古民家を伊勢型紙のシヨップにするなど、九十二の提案を写真や地図、実施主体、時期を添えてまとめ
 た。五月十六日に初回を予定する講座は、提案づくりに携わった人たちに加え、新たに参加者を募る。月に一度のペースで開き、まず十月に公民館が実施する「街道ウォーク」にちなんだ提案から、実現

策を練る考えた。冊子は五百円で販売。公民館ロビーには、取り組みを知ってもらおうと、冊子から抜粋した提案を二十日まで展示している。公民館の杉谷哲也館長は「若い人にも参加を呼びかけ、地域の活性化につなげたい」と話している。(鈴木智重)

「住民と学生の提案が冊子に 白子のまちづくりアイデア集 20日まで公民館で内容など展示」(見出し抜粋)

中日新聞鈴鹿ホームニュース(2013.4.13)

住民と学生の提案が冊子に 『白子のまちづくりアイデア集』

20日まで公民館で内容など展示

鈴鹿の白子地区住民
と三重大学の学生らに

よる『海・街道・史跡を
活かした 白子のまち
づくりのための92のア
イデア集』が完成しま
した。写真。これを記
念し、アイデアがまと
められるまでの過程や
掲載内容の拡大版が20
日まで、白子公民館で
展示されています。

冊子には白子港での
釣り大会、古民家を貸

しギャラリーやサロン
として活用するなど多
様な提案を掲載。本年
度はこれらアイデア
を、予算や人的資源な
どの条件がクリアでき
そうなものから着手し
ていく計画です。

同公民館は三重大の
松浦健治郎助教と学生
の協力で昨年10月か
ら、全5回の『まちづ
くり講座』を開催。参
加した約30人の住民
が、実際に町を歩いて
気付いた資源や問題点
をアイデアカードにし
て発表。実現への課題
や実施時期の目標など
をまとめました。

冊子は同公民館で閲
覧できるほか、実費(製
本代500円)で頒布
します。

☎059(3388)
1920白子公民館。



「往時の屋敷「忠兵衛茶屋」開放 江戸期の仮装楽しんで 10月29日白子街道ウォーク 実行委や三重大生ら掃除し準備」(見出し抜粋)

中日新聞 (2013.8.29)

「往時の屋敷「忠兵衛茶屋」開放



江戸期の仮装楽しんで

鈴鹿市白子地区の有志が、十月二十九日に開く「白子街道ウォーク」に向けて準備を進めている。目玉は、長く空き家になっていた築百三

十年近い商家を開放した休憩所。回船やお伊勢参りにぎわった往時の雰囲気味わってもらおう試みた。

(鈴木智重)

屋敷は明治二十年ごろに建てられ、表が格子造りになった地区の伝統的な建築に基づいている。ウォークでは「忠兵衛茶屋」と銘打って、参加者に地元の和菓子とお茶を振る舞い、「コマやメンコ」など昔の遊びのコーナーも設ける。

ウォークは、参加者に江戸時代をイメージした仮装で、地区を通る伊勢街道を二・一歩いてもらうユニークな取り組み。白子公民館のまちづくり講座に集うメンバーら実行委をつくり、昨年

から始めた。地区の活性化を考える中で持ち上がったのが、町屋と呼ばれる古い商家の屋敷の活用だ。江戸時代には回船が行き交った地区には、大きな屋敷が点在するが、大半は空き家。老朽化が進んでいる。その一つの伊達家(江島二)の所有者から策のガイドなど多彩な催しを用意する。無料で参加できるが、参加費二百円。散策マップや最中、お茶、五平餅などが付く。

10月29日 白子街道ウォーク

実行委や三重大生ら 掃除し準備

江戸初期から明治末期まで商いをした伊達家は、かつて「油屋忠兵衛」の屋敷で知られた。 8)1920へ。

ウォークに向けて町屋の掃除に動く実行委のメンバーら 鈴鹿市江島2で

「白子街道ウォーク 仮装して伊勢街道歩こう 10月19日 家族で仲間で参加を」(見出し抜粋)

中日新聞・鈴鹿ホームニュース(2013.9.14)

白子街道ウォーク実
委員会、旧伊勢街

白子街道ウォーク 仮装して伊勢街道歩こう

10月19日 家族で仲間で参加を

道は町並みを仮装して
歩くハレードの参加者
を募っています。

開催は10月19日。東
町公園午前10時スター
ト。「江戸」をテーマに
仮装して約2キロを歩き
ます。

ハレードは参加無料
ですが、300円の参
加費を払うと、まち歩
きマップ、直売所最中
とお茶のサービス(忠
兵衛茶屋にて)、五平
餅、ハットポトル茶が
付いてきます。

語り部の案内で白子
の町を散策する「散策
ガイドツアー」も受け
付けています。

いずれも申し込みの
締め切りは10月13日。
059(388)
1920白子公民館。
その他イベントの詳
細は、特設サイト(白
子街道ウォーク、検
察)に掲載。

昨年の街道ウォーク

今回は9月28日の発行です

「白子街道ウォーク 2013 の紹介」

ケーブルネット鈴鹿「ちょっとよわせて DX」2013.9.16-23

白子街道ウォーク2013

2013年10月19日(土)
10時~18時半 雨天の場合は
20日(日)

お問い合わせ
白子公民館
TEL 388-1920

「歴史の町 歩いて見て食べて 10月19日 白子街道ウォーク 住民ら実行委が『おもてなし』準備」(見出し抜粋)

中日新聞・鈴鹿ホームニュース(2013.9.28)

歴史の町歩いて見て食べて

10月19日 白子街道ウォーク



茶屋となる古民家で『おもてなし』の準備を進める実行委のメンバー

住民ら実行委が『おもてなし』準備

『白子街道ウォーク』が10月19日、白子公民館を中心とした旧伊勢街道一帯を会場に開催されます。白子まちづくり講座の受講生

同公民館で9日あった講座には約30人が出席。当日、休憩所として開放される古民家『忠兵衛茶屋』の設置準備、散策ガイドツアーのコース確認、制作

中の『白子まち歩きマップ』に修正を加えるなど詰めの作業に取り組みました。

街道ウォークは『散策』『アート』『食』の3つをテーマに、仮装行列や地元グルメの販売、伊勢型紙を使った明かりイペントなど多彩な催しが計画されています。

北村理実行委員長は「住んでいる人も知らないことが多くある歴史の町。ぜひこの機会に鈴鹿の文化ともいえる街道を歩いてください」と呼び掛けます。街道ウォークの詳細はウェブサイト(白子街道ウォーク、で検索)で発信中。

☎059(3888) 1920白子公民館。

「きょう「白子街道ウォーク まち歩きマップ完成 5つの散策コースや名所 路地も見どころたくさん」(見出し抜粋)

中日新聞 (2013.10.19)



きょう「白子街道ウォーク」

鈴鹿市白子地区の有志が十九日に開く「白子街道ウォーク」に合わせ、地域の魅力を詰め込んだ「まち歩きマップ」が完成した。都市計画を専門とする三重大学の松浦健治助教(四)が中心となって編集した本格派で、お薦め散策コースや名所を見やすく紹介。ウォークの参加特典として配る。

(鈴木智重)

まち歩きマップ完成

海岸に沿って三キロにわたる地区中心地の全体が収まるよう、A4判四枚を横長につなげた。白地図を基に、地区を通る伊勢街道と合わせて古い町並みが残る路地も歩いてもらおうと、正確に記した。

伊勢型紙職人が住む寺家の町や子安観音寺などを一時間半〜二時間半で散策できる五つのモデルコースを提示。裏面ではコースの詳細と、四十の名所や見どころを写真とイラストを添えて紹介している。白子で見られる野鳥や貝など、地域の人

5つの散策コースや名所

もあまり知らない情報も満載だ。松浦助教は寺家に住んでいる縁で、学生七人とともに昨秋から、住民を対象にした白子公民館のまちづくり講座に協力。ウォーク実行委のメンバーでもある講座参加者とともに、まちを歩いて調べた地域の魅力をマップに盛り込んだ。千部を作成し、ウォークの参加費三百円を払った人に、古民家を開放した休憩所「忠兵衛茶屋」で振る舞う最中やお茶などセットにして配る。松浦助教は「街道沿いに

路地も見どころたくさん

も迷路のような路地にも、面白い見どころがたくさんある。地図を手にも楽しんでほしい」と話している。白子公民館を拠点とするウォークは午前十時から午後六時半までで、無料でも参加できる。江戸時代をイメージしたいでたちの「仮装行列」をメインに、クイズラリー、散策ガイドなど多彩な行事がある。マップがもらえる参加申し込みは白子公民館で。雨天時は二十日に順延。問い合わせは、白子公民館(電話059(3880)1920)へ。

「白子街道を仮装パレード 鈴鹿 江戸テーマに130人」(見出し抜粋)

伊勢新聞(2013.10.20)



白子街道を 仮装パレード

鈴鹿 江戸テーマに130人

【鈴鹿】白子の魅力をアピールして町おこしを図る「ク2013」が十九日、鈴鹿市白子地区の参宮街道一帯であり、仮装パレードや昔遊び、縁日、餅つきなど多彩なアトラクションに約一千人が参加した。

実行委員会(北村理実行委員長)が主催し、昨年の鈴鹿市制七十周年を記念して始め、二回目。今回は、三重大都市計画研究室の協力を得て、「散策」「アート」「食」をテーマにした散策ガイドツアーや伊勢型紙あかりイベント、地元特産品を使ったグルメ販売などが加わり、催しを盛り上げた。

市内外から集まったパレードの参加者約百三十人は、伊勢詣での旅人になぞらわった当時に思いを込めた「江戸」をテーマに、編みがさ姿の隠密侍、町娘、農民、くノ一軍団などに扮して往復二・一キロのコースを歩いた。

コース沿いにある築後約百二十年の旧家伊達忠兵衛邸が茶屋として一日限定で公開され、お手玉、白子かるたなどの昔遊びや一服を楽しむ入でにぎわっていた。

扮装を凝らした仮装パレード＝鈴鹿市白子の参宮街道で

「お伊勢参りのにぎわい再現」(見出し抜粋)

中日新聞・鈴鹿ホームニュース(2013.10.26)



お伊勢参りの にぎわい再現

歴史的資源である街道を生かした町づくりイベント「白子街道ウォーク」が19日、白子地区の旧伊勢街道一帯で開かれました。

目玉行事の一つ仮装行列には、住民ら約130人が参加。「江戸」をテーマに旅装束や侍、町人、くノ一など思い思いの衣装をまとい、2・1キロを練りました。写真。

太鼓の先導で街道を歩く集団に、すれ違つ人や沿道の人たちがはし足を止めて見物。華やかな行列が、お伊勢参りでにぎわった往時の様子を再現しました。

この他、築約130年の古民家を休憩所として開放した「忠兵衛茶屋」や、地元グルメを販売するフードコーナーなど、道中の至る所で白子の魅力を発信しました。

「まちづくりを視察 名張に鈴鹿の講座生」(見出し抜粋)
伊勢新聞 (2014.2.14)

まちづくりを視察

名張に鈴鹿の講座生

【名張】名張市新町の薬商・旧細川邸を改修した観

光交流施設「やなせ宿」に十三日、鈴鹿市・白子公民館のまちづくり講座生約二十人が訪れ、旧市街地の名張地区のまちづくり団体と



名張地区のまちづくりの取り組みを聞く白子公民館の講座生たち＝名張市新町のやなせ宿で

交流した。一行は「やなせ宿」のワンデーレストランで昼食を味わった後、名張地区まちづくり推進協議会の田畑純也副会長、やなせ宿の辻本武久館長から取り組みを聞いた。田畑さんは、あまり知ら

れていない歴史資源や文化を生かしたまちづくりや、高校生を巻き込んだイベント、買い物支援の「隠おたがいさん」制度などについて説明。辻本館長は七十にも及ぶさまざまなイベント開催などで年間二万人の集客を目指していると話した。

やなせ宿の設計に関わり、同講座の講師を務める三重大学の松浦健治郎教授は「名張のまちづくりは白子地区のお手本になる。まちなかを歩き、学びたい」などと話した。同講座は三年前に始まり、これまで「海・街道・史跡を活かしたまちづくりのアイデア」「まち歩きマップ」などを作製している。

「名張のまちづくりに感動」(見出し抜粋)

伊勢新聞 (2014.3.10)

名張のまちづくりに感動 ちづくりには欠かせない」

鈴鹿市 斎藤富茂(フモシ) と感じました。若人に夢と希望を与えるまちづくりに

このほど、地域のまちづくり講座で、名張の「やなせ宿」を訪問し、地域文化や歴史資源を生かしたまちづくりについて学びました。

算卒を見直した有効な使い方、成功につながったよ

住民の盛り上がり

が欠かせないのは当然ですが、特に「行政トップの英断がま

声 VOICE

を破棄し、個別利害を乗り越える勇氣が必要だった。

高い目標を設定

し、実行する制度や仕組みをつくり、住民が支え合い、痛みを重ねながら努力を重ねた成果である」という言葉は、心に強く響きました。

この素晴らしい手本を見習いながら、まちづくりの一灯を担う私も頑張り、課題を共有していきたいと思っています。

白子公民館・三重大学都市計画研究室共同研究
「海・街道・史跡を活かしたまちづくりデザイン 2013」
報告書

2014年3月31日発行

編集・製作 三重大学大学院工学研究科建築学専攻 都市計画研究室

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL：059-231-9477（直通）

製 本 合資会社 黒川印刷

〒514-0008 三重県津市上浜町 2- 1 1

TEL：059-226-4877

白子街道ウォーク 2013 散策ガイドツアー

忠兵衛茶屋

街道巡りウォークラリー



【参考文献】
『白子まち歩きマップ』白子まち歩きマップ制作委員会「白子まち歩きマップ」2012、新藤・島山まちかど博物館事務局「新藤・島山まちかど博物館ガイドブック」2012、みえ歴史遺産フェスタ新藤実行委員会「新藤周辺の伊勢街道」1996.10、新藤市観光協会「歩いてみよう白子周辺」、わかまち観光局「白子歴史文化研究会「白子歴史文化研究会」2012.10-2013.9」で出された意見を基に制作されました。地図は「ゼンリン電子地図巻214」(2011.10)を基に作成しました。

この白子まち歩きマップは白子公民館・三重大学都市計画研究室共同研究「海・街道・史跡を活かしたまちづくりデザイン」の成果の一部であり、「白子まちづくり講座」(2012.10-2013.9)で出された意見を基に制作されました。地図は「ゼンリン電子地図巻214」(2011.10)を基に作成しました。
全体編集：松浦 健治郎 / タイトルのイラスト：野村 直樹 / みどころのイラスト：城野 高潔
発行：白子公民館 / 発行日：2013年10月19日



白子まち歩きマップ

仮装行列

伊勢型紙あかりイベント